

平成 21 年度
卒業生・修了生に対する
アンケート結果

平成 22 年 11 月
教育室 教育企画グループ

目次

1.	回答率	1
2.	集計結果（学士課程）	2
3.	集計結果（大学院課程）	12
4.	クロス集計結果（学士課程）	21
5.	クロス集計結果（大学院課程）	29
6.	実施要綱	37
7.	アンケート項目	39

1. 回答率

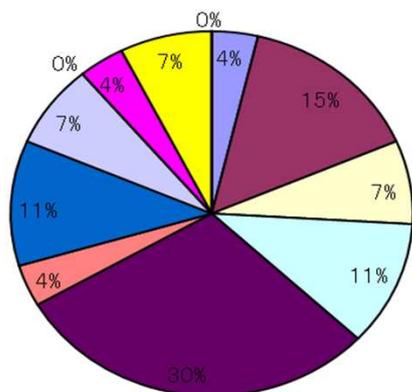
学部	回答対象者	回答者	回答率(%)
総合科学部	160	27	16.9
文学部	180	61	33.9
教育学部	566	158	27.9
法学部	214	46	21.5
経済学部	257	46	17.9
理学部	266	74	27.8
医学部	235	31	13.2
歯学部	92	11	12.0
薬学部	25	9	36.0
工学部	582	158	27.1
生物生産学部	119	24	20.2
全学部	2696	645	23.9

研究科	回答対象者	回答者	回答率(%)
総合科学研究科	67	6	9.0
文学研究科	45	12	26.7
教育学研究科	184	38	20.7
社会科学研究科	87	18	20.7
理学研究科	137	34	24.8
先端物質科学研究科	119	34	28.6
保健学研究科	48	6	12.5
工学研究科	301	71	23.6
生物圏科学研究科	105	17	16.2
医歯薬学総合研究科	67	12	17.9
国際協力研究科	42	13	31.0
法務研究科	41	13	31.7
全研究科	1243	274	22.0

2. 集計結果(学士課程)

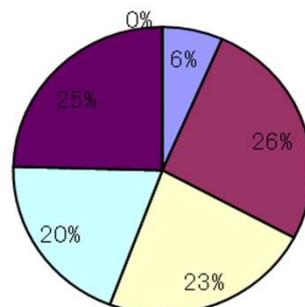
(1) 回答者に関して

設問1 回答者所属(総合科学部)



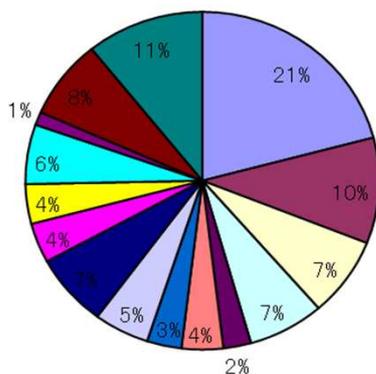
- 地域文化プログラム
- 社会文化プログラム
- 人間文化プログラム
- 言語文化プログラム
- 行動科学プログラム
- スポーツ科学プログラム
- 生命科学プログラム
- 数理情報科学プログラム
- 総合物理プログラム
- 自然環境科学プログラム
- オプショナル・インテグレーション(自主編成)プログラム
- 総合科学科

設問1 回答者所属(文学部)



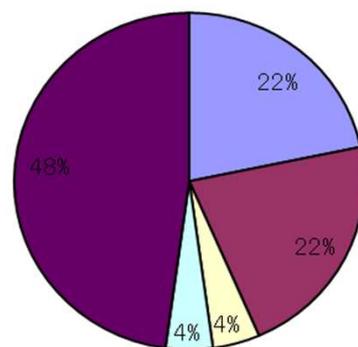
- 哲学・思想文化学プログラム
- 歴史学プログラム
- 地理学・考古学・文化財学プログラム
- 日本・中国文学語学プログラム
- 欧米文学語学・言語学プログラム
- 人文学科

設問1 回答者所属(教育学部)



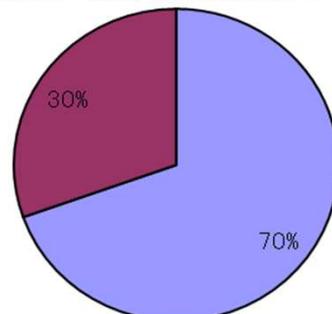
- 初等教育教員養成プログラム/コース
- 特別支援教育教員養成プログラム/コース
- 中等教育科学(理科)プログラム/自然系コース
- 中等教育科学(数学)プログラム/数理系コース
- 中等教育科学(技術・情報)プログラム/技術・情報系コース
- 中等教育科学(社会・地理歴史・公民)プログラム/社会系コース
- 中等教育科学(国語)プログラム/国語文化系コース
- 中等教育科学(英語)プログラム/英語文化コース
- 日本語教育プログラム/日本語教育系コース
- 健康スポーツ教育プログラム/健康スポーツ系コース
- 人間生活教育プログラム/人間生活系コース
- 音楽文化教育プログラム/音楽文化系コース
- 造形芸術教育プログラム/造形芸術系コース
- 教育学プログラム/教育学系コース
- 心理学プログラム/心理学系コース

設問1 回答者所属(法学部)



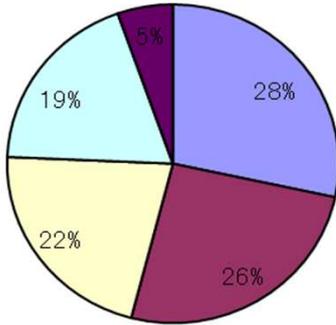
- 公共政策プログラム
- ビジネス法務プログラム
- 法政総合プログラム
- 法学科屋間コース
- 法学科夜間主コース

設問1 回答者所属(経済学部)



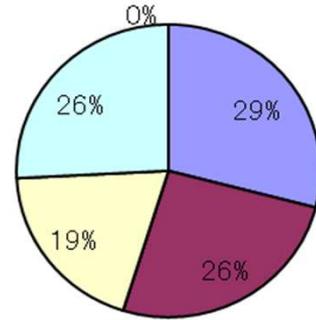
- 現代経済プログラム/経済学科屋間コース
- 経済・経営統合プログラム/経済学科夜間コース

設問1 回答者所属(理学部)



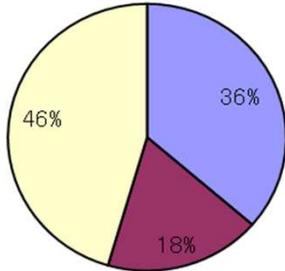
- 数学プログラム/数学科
- 物理学プログラム/物理科学科
- 化学プログラム/化学科
- 生物学プログラム/生物科学科
- 地球惑星システム学プログラム/地球惑星システム学科

設問1 回答者所属(医学部)



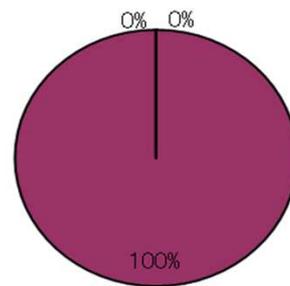
- 医学プログラム/医学科
- 看護学プログラム/保健学科看護学専攻
- 理学療法プログラム/保健学科理学療法専攻
- 作業療法プログラム/保健学科作業療法専攻
- 総合薬学科

設問1 回答者所属(歯学部)



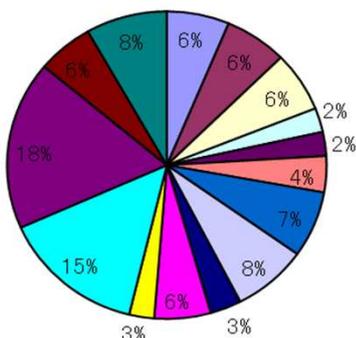
- 歯学プログラム/歯学科
- 口腔保健衛生学プログラム/口腔保健学科口腔保健衛生学専攻
- 口腔保健工学プログラム/口腔保健学科口腔保健工学専攻

設問1 回答者所属(薬学部)



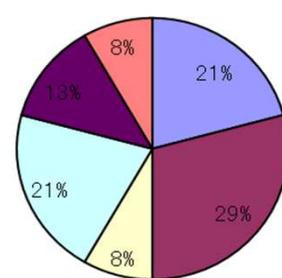
- 薬学プログラム/薬学科
- 薬科学プログラム/薬科学科
- 薬科学プログラム/薬科学科

設問1 回答者所属(工学部)



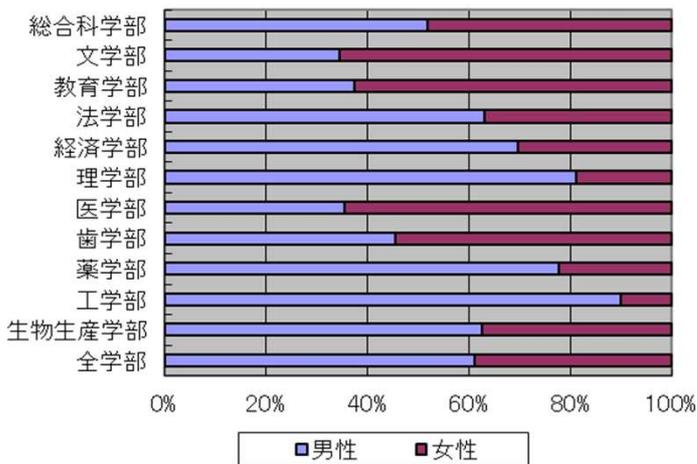
- 機械システム工学系プログラム
- 電気電子工学プログラム
- 情報工学プログラム
- 化学工学プログラム
- 社会基盤環境工学プログラム
- 建築プログラム
- 第二類(電気・電子・システム・情報系)
- 第四類(建設・環境系)
- 電子システムプログラム
- システム工学プログラム
- 応用化学プログラム
- 生物工学プログラム
- 輸送機器環境工学プログラム
- 第一類(機械システム工学系)
- 第三類(化学・バイオ・プロセス系)

設問1 回答者所属(生物生産学部)

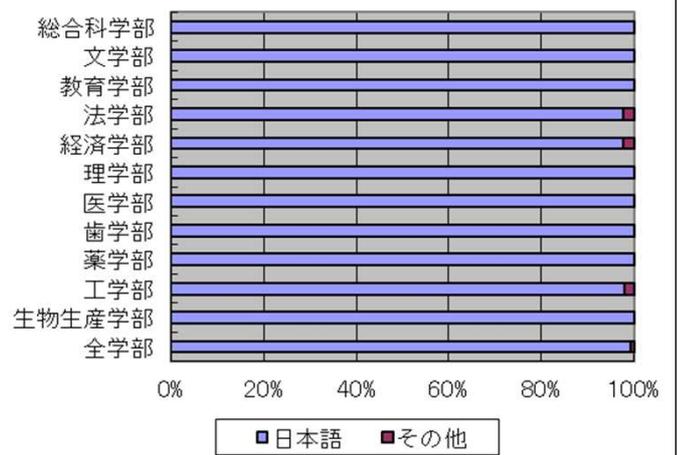


- 生物圏環境学プログラム
- 動物生産科学プログラム
- 分子細胞機能学プログラム
- 水産生物科学プログラム
- 食品科学プログラム
- 生物生産学科

設問2 回答者の性別

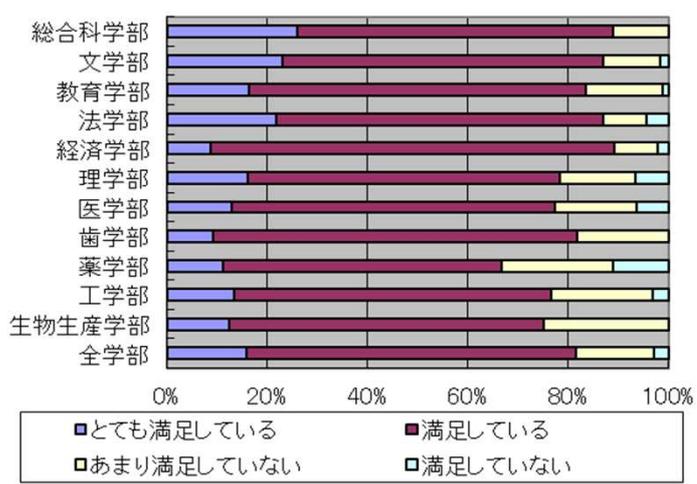


設問3 回答者の母国語

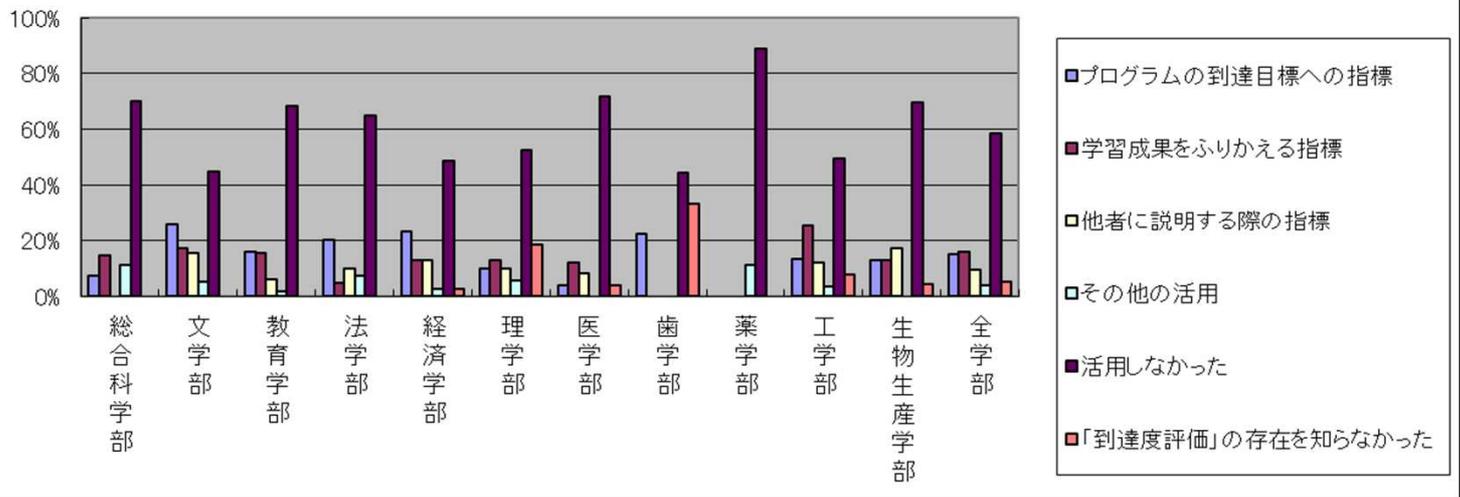


(2)教育に関して

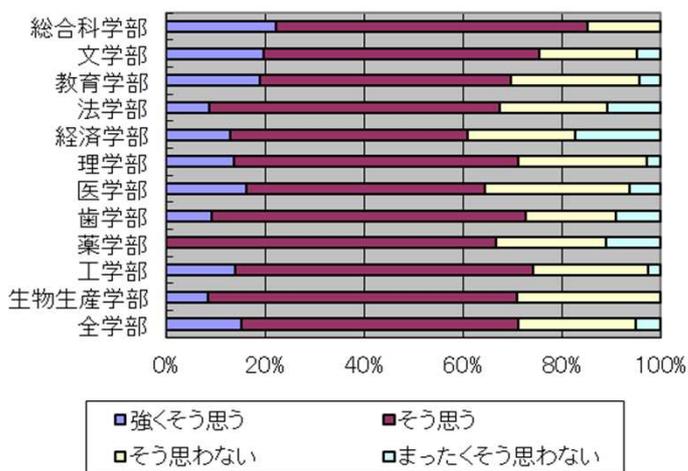
設問4 教養教育に対する満足度



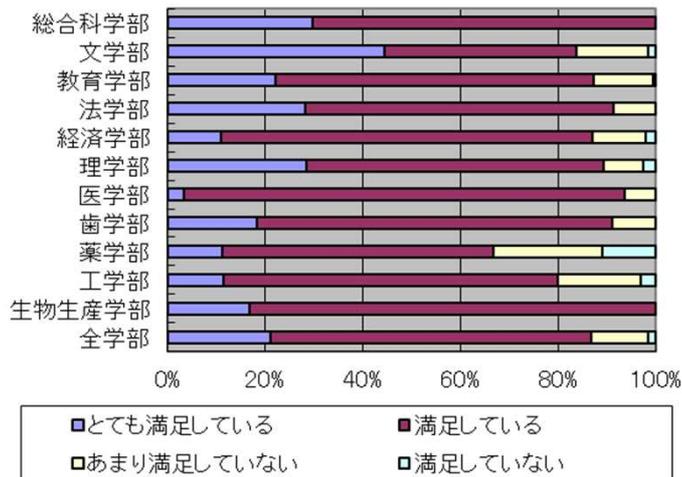
設問5 教育プログラムの「到達度評価」の活用法 (複数回答可)



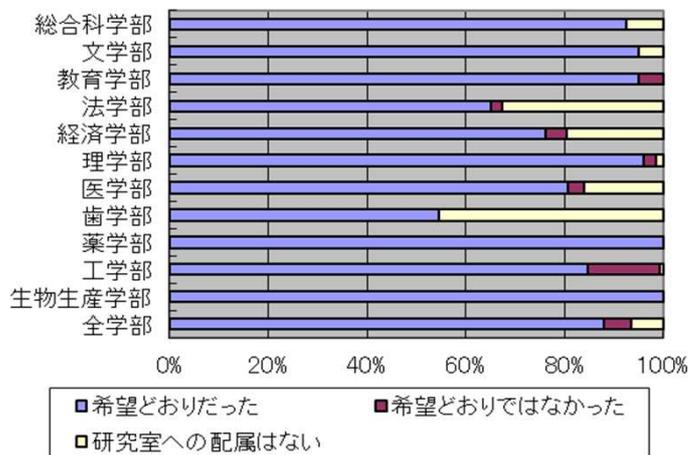
設問6 チューターによる履修指導の適切性



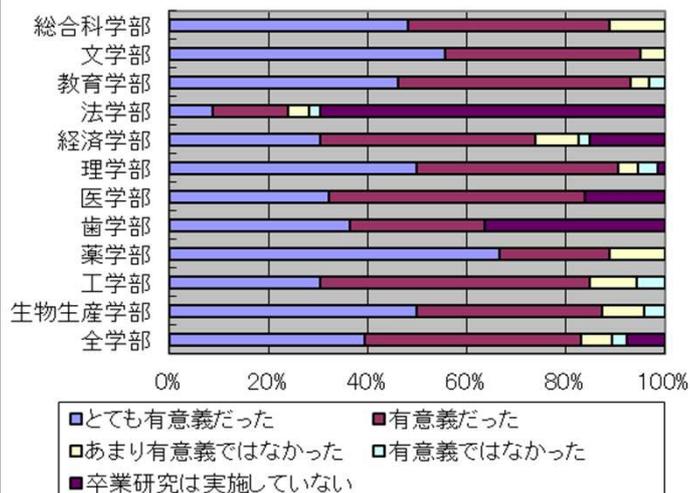
設問7 専門教育に対する満足度



設問8 研究室への配属



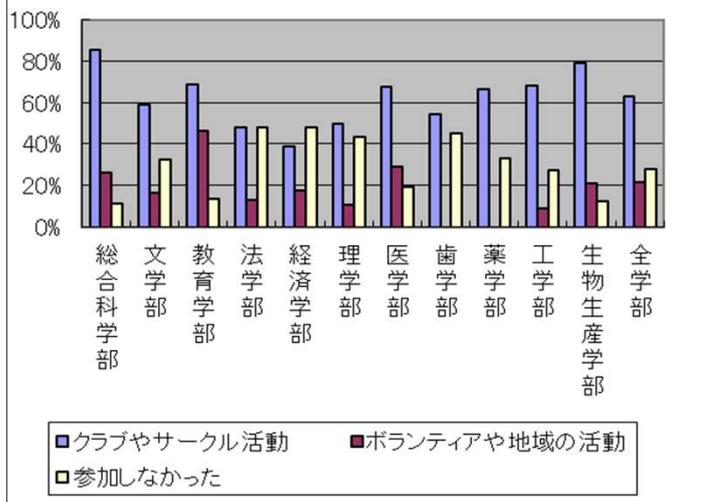
設問9 卒業研究に対する満足度



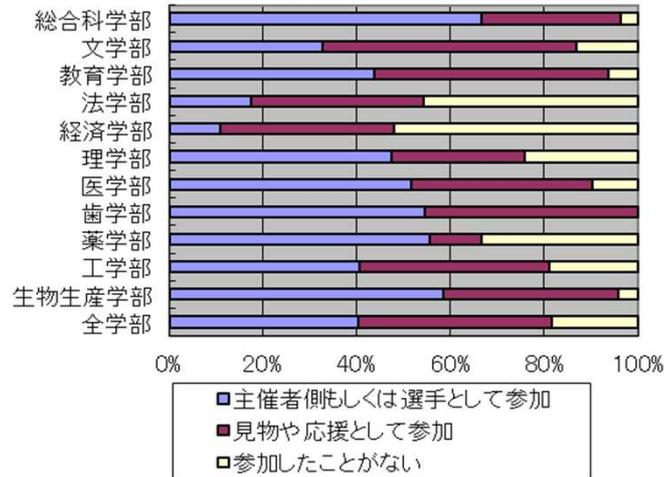
設問10 広島大学で受けた教育(ガイダンス, 学習相談, 学習環境等)において改善すべき点
自由記述のため、省略

(3) 学生生活に関して

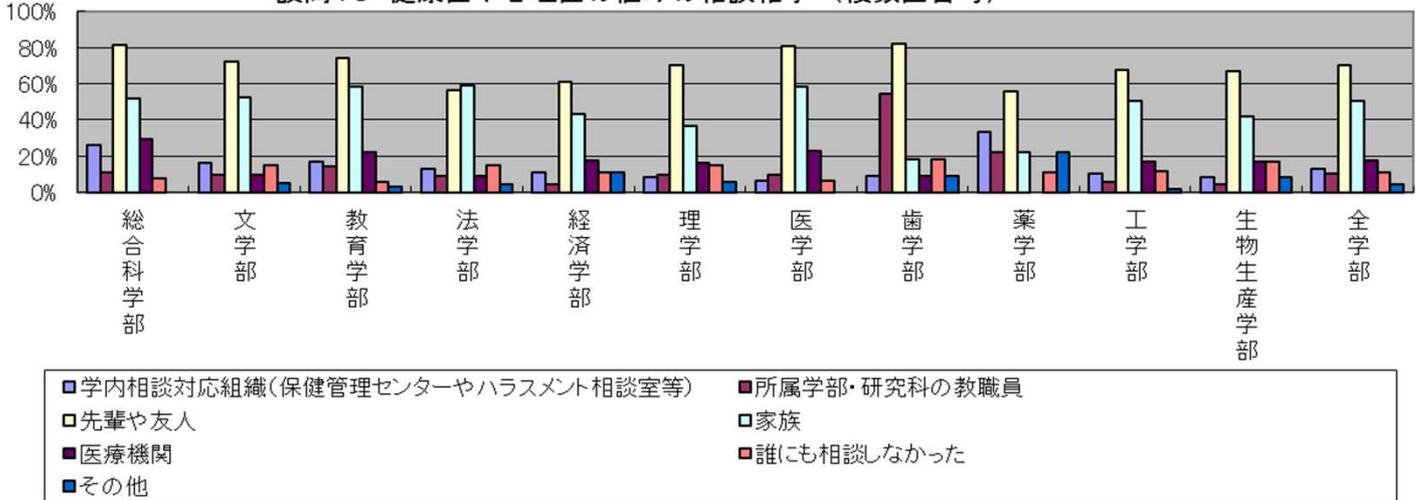
設問11 在学中に参加した課外活動 (複数回答可)



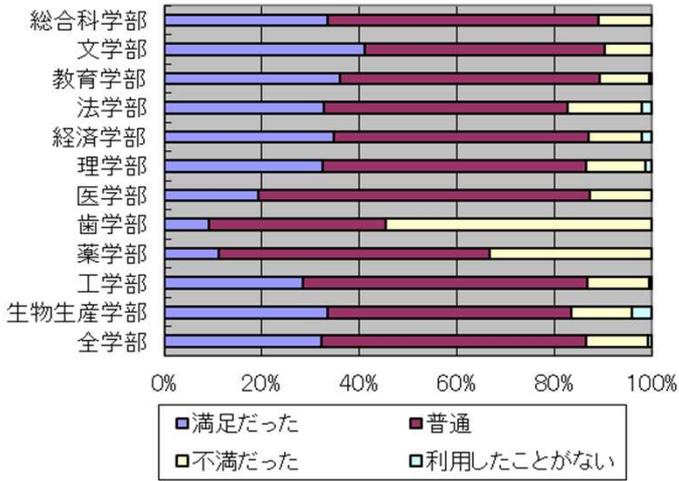
設問12 大学祭, ゆかた祭り, フェニックス駅伝などの大学の行事への参加形態



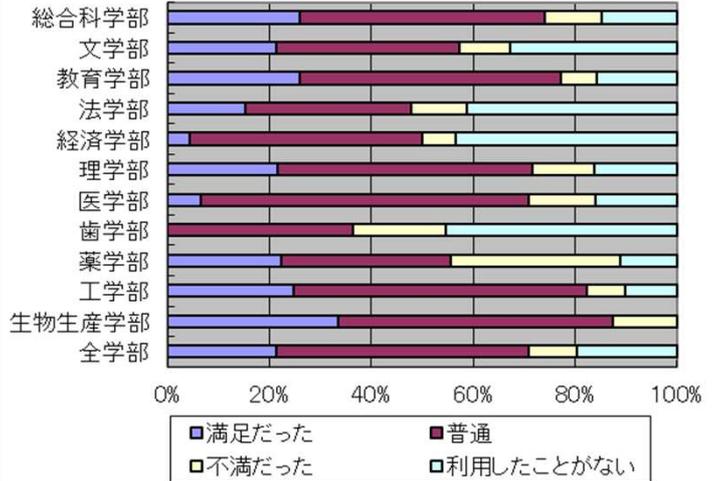
設問13 健康面や心理面の悩みの相談相手（複数回答可）



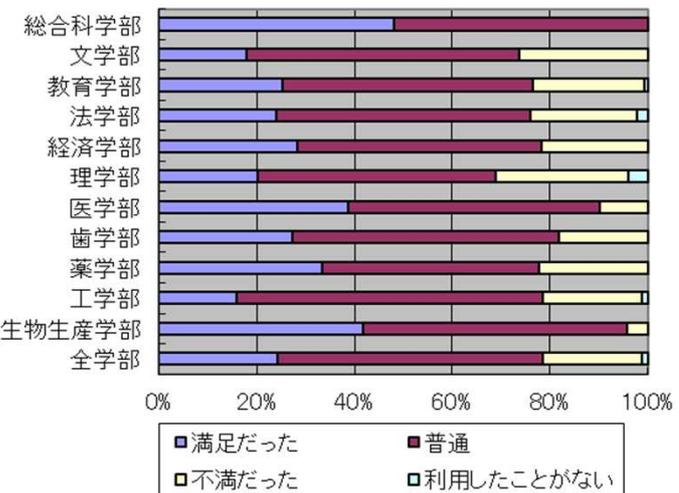
設問14 福利厚生施設に対する満足度



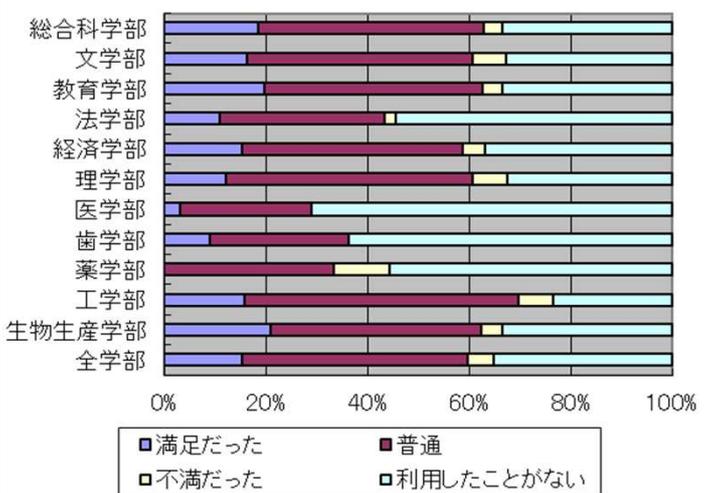
設問15 課外活動施設に対する満足度



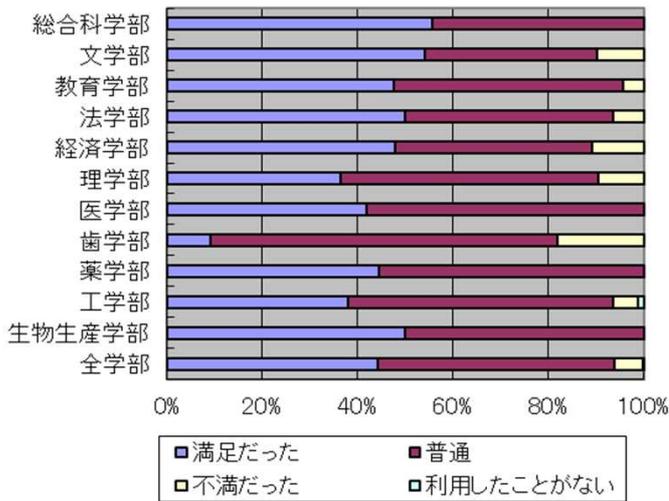
設問16 所属学部・研究科の学生支援室の窓口や学生サービス担当に対する満足度



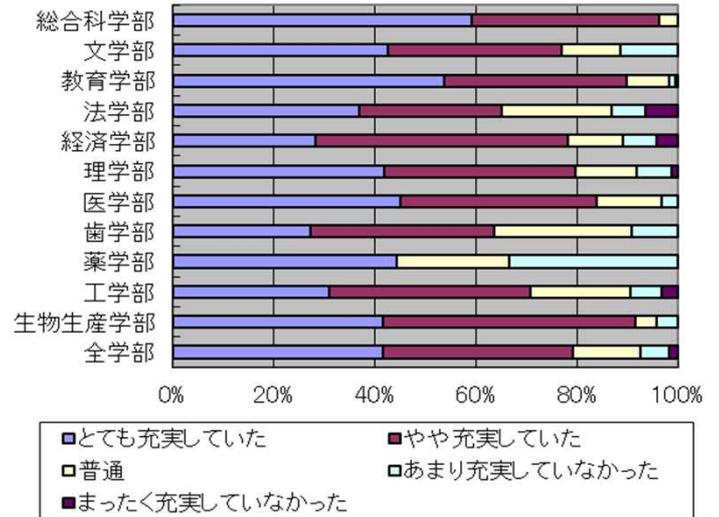
設問17 法人本部2階の学生支援部門の窓口や学生サービス担当に対する満足度



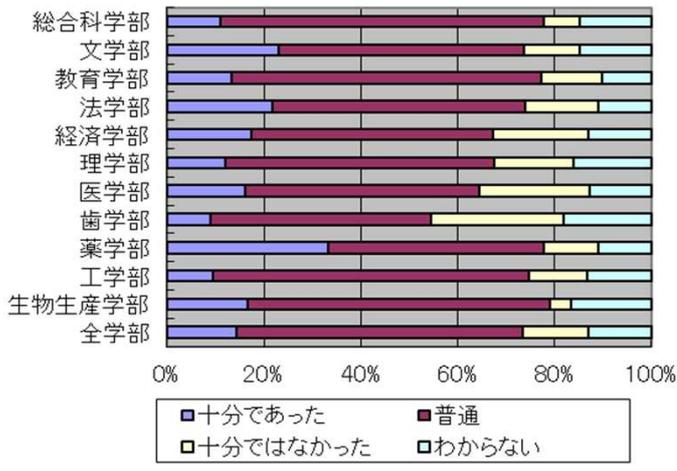
設問18 図書館に対する満足度



設問19 授業以外の学生生活における充実度



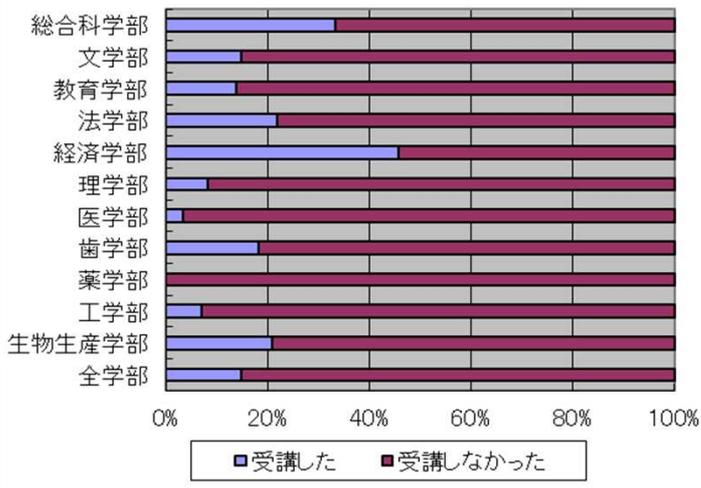
設問20 大学側のサポート体制やサービス内容・メニューの充実度



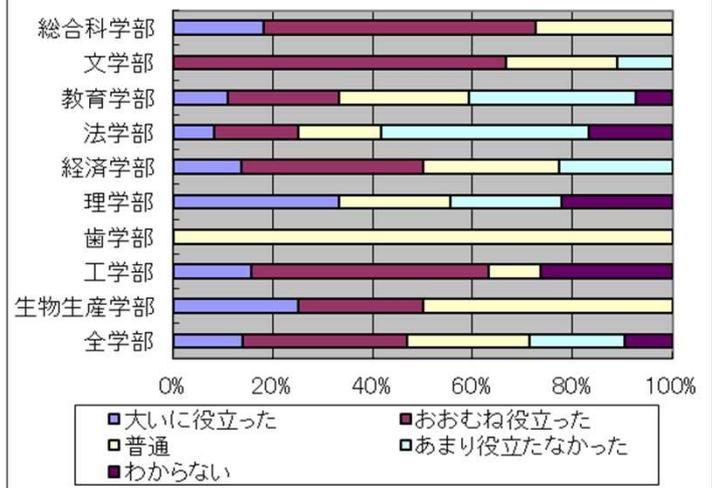
設問21 学生活動支援や施設等に対する意見や希望
自由記述のため、省略

(4) 進路・職業選択及び就職活動に関して

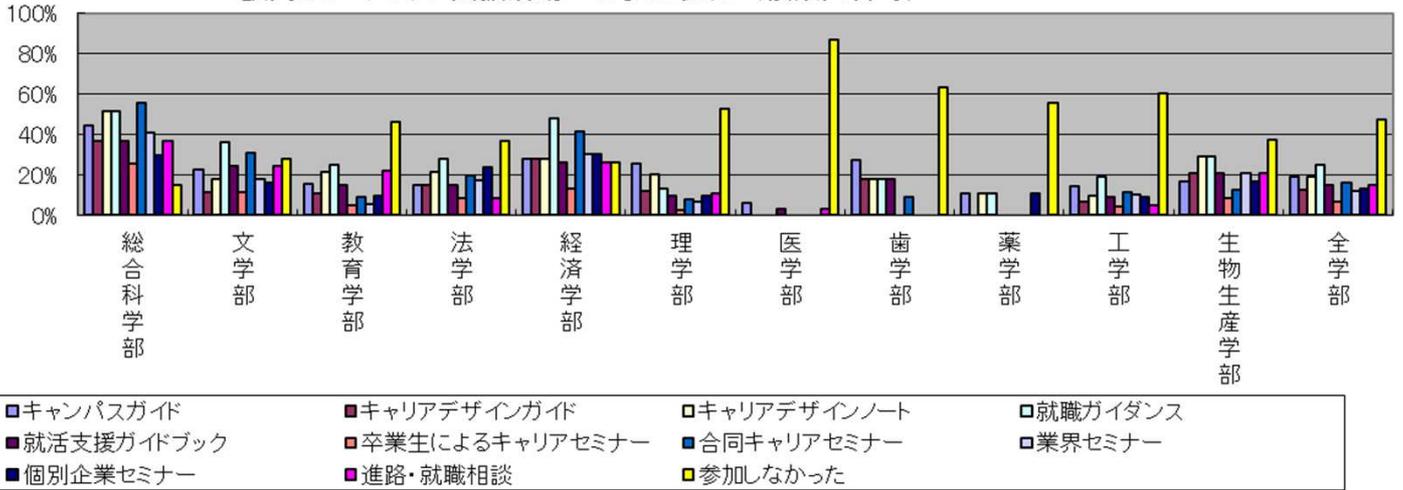
設問22 キャリア教育科目の受講状況



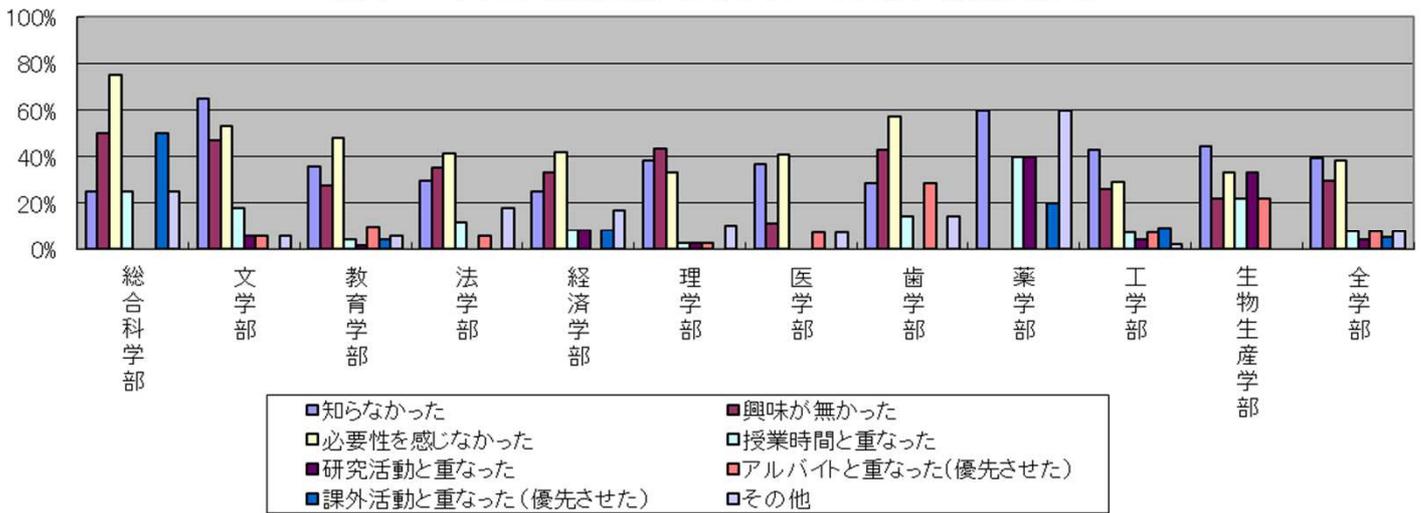
設問23 キャリア教育科目の効果



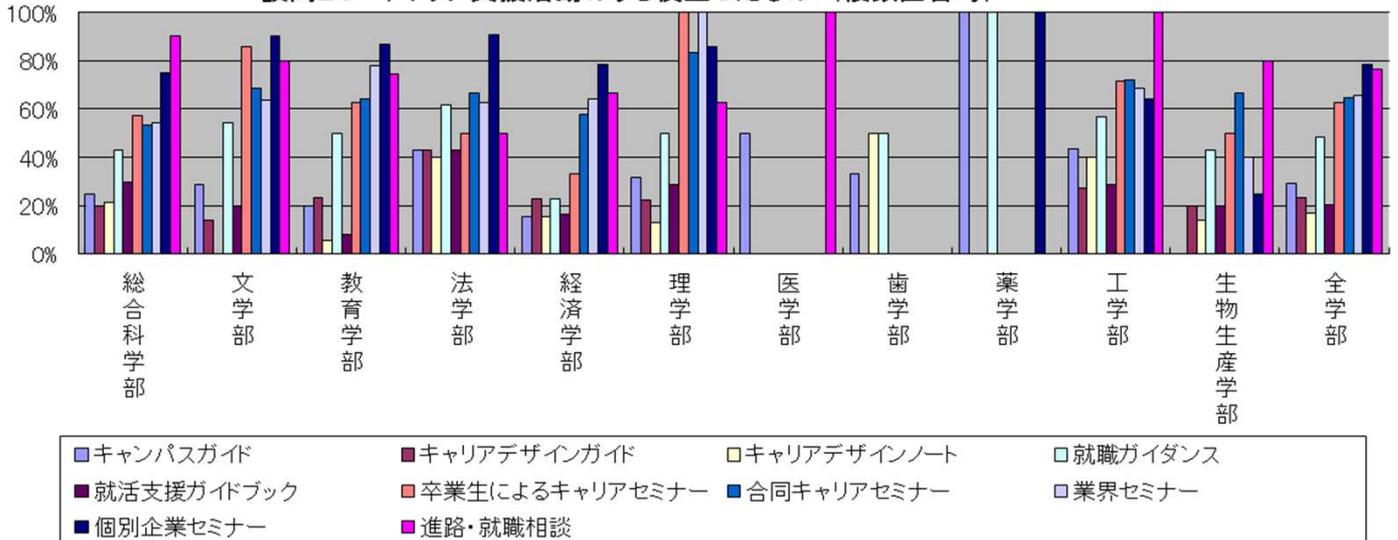
設問24 キャリア支援活動への参加状況（複数回答可）



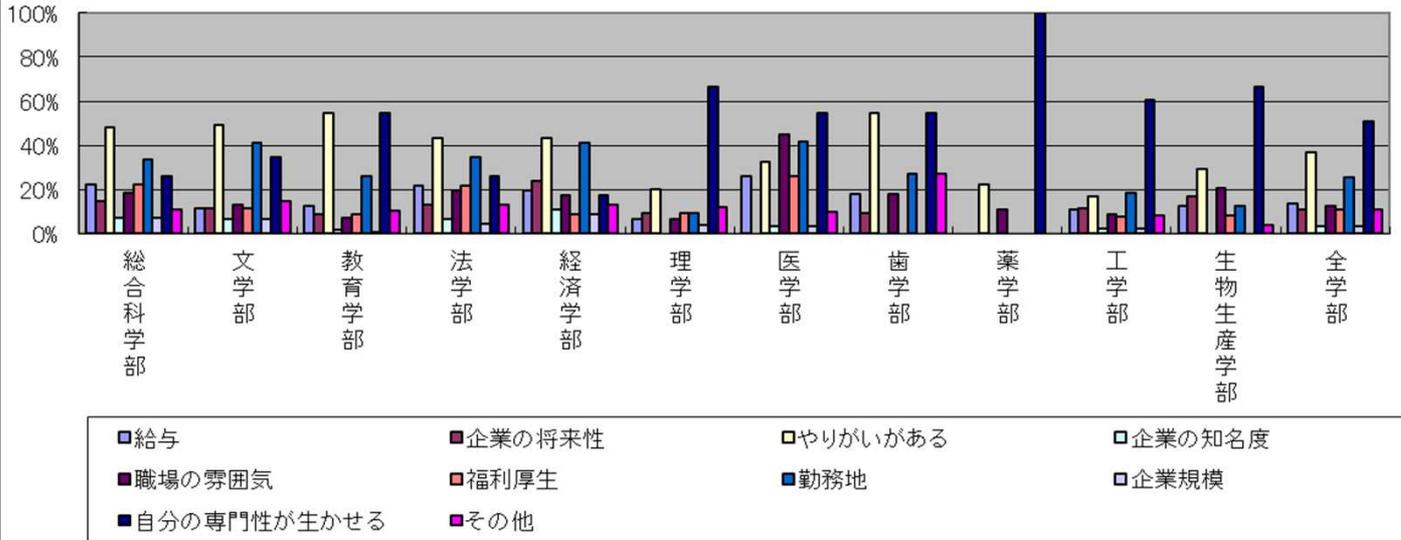
設問25 キャリア支援活動に参加しなかった理由（複数回答可）



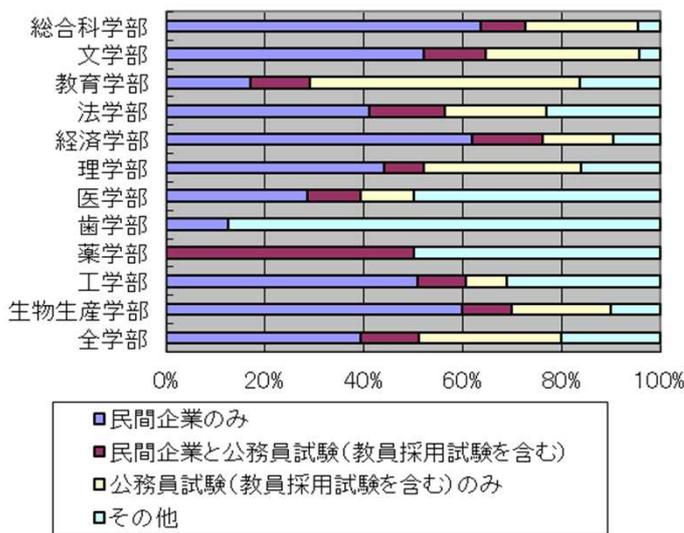
設問26 キャリア支援活動のうち役立つもの（複数回答可）



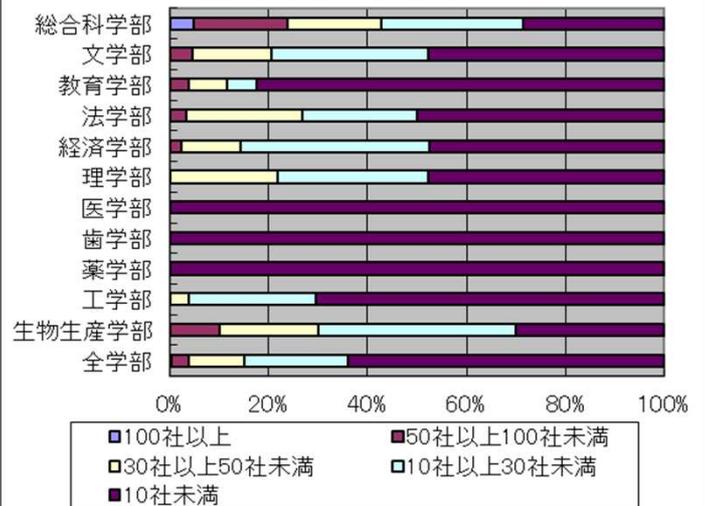
設問27 勤務先を選ぶ際のポイント（複数回答可）



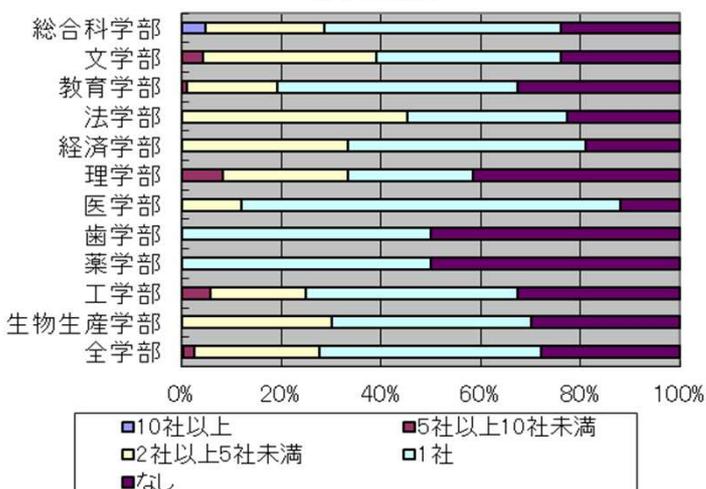
設問28 就職活動の形態



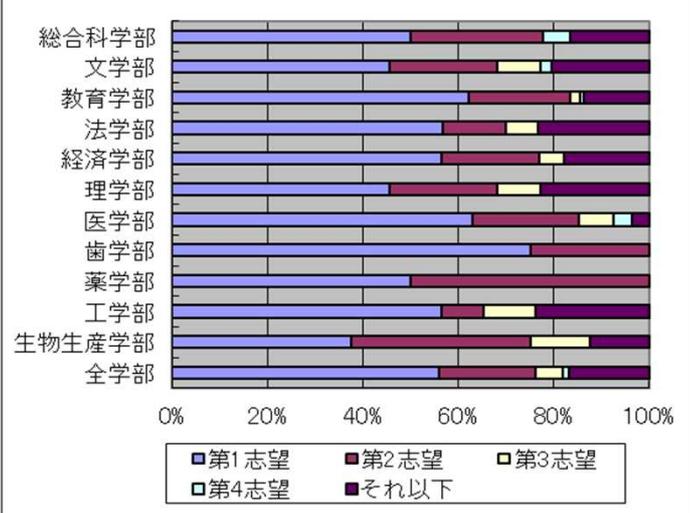
設問29 就職活動において、エントリーシート（公務員試験を含む）を提出した数

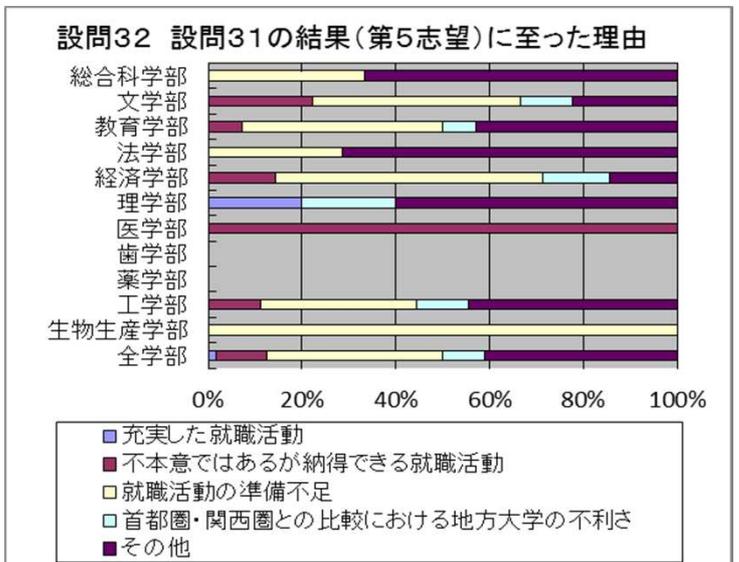
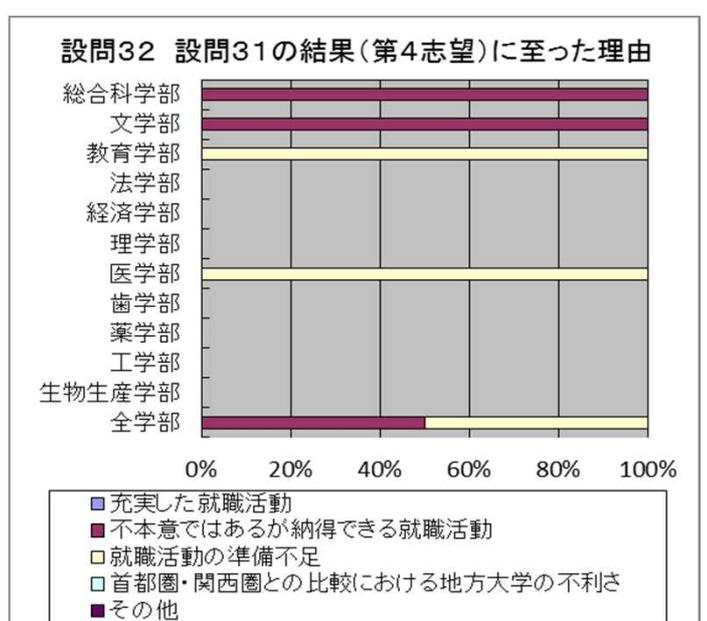
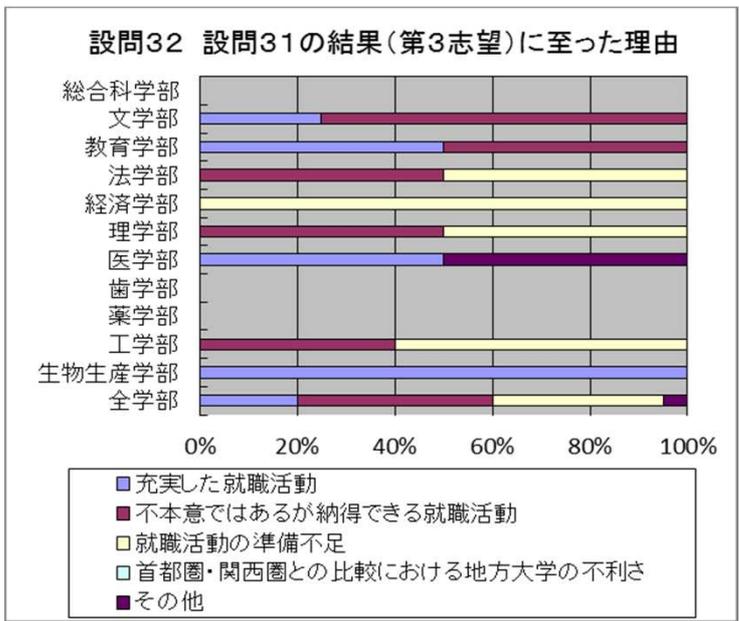
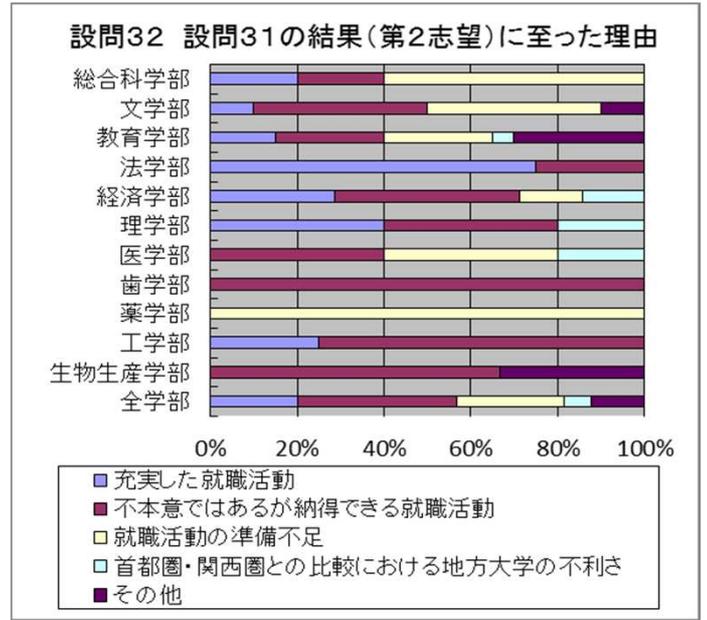
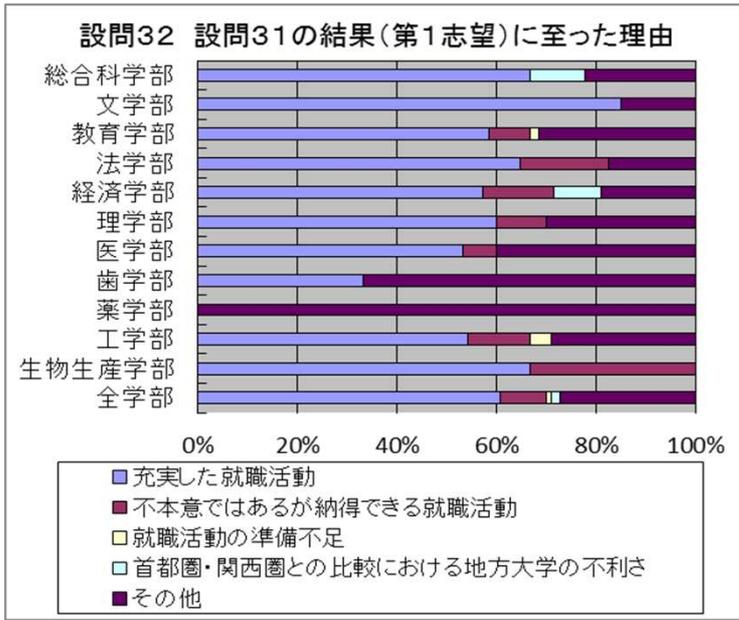


設問30 内々定(公務員試験の内定を含む)もらった数

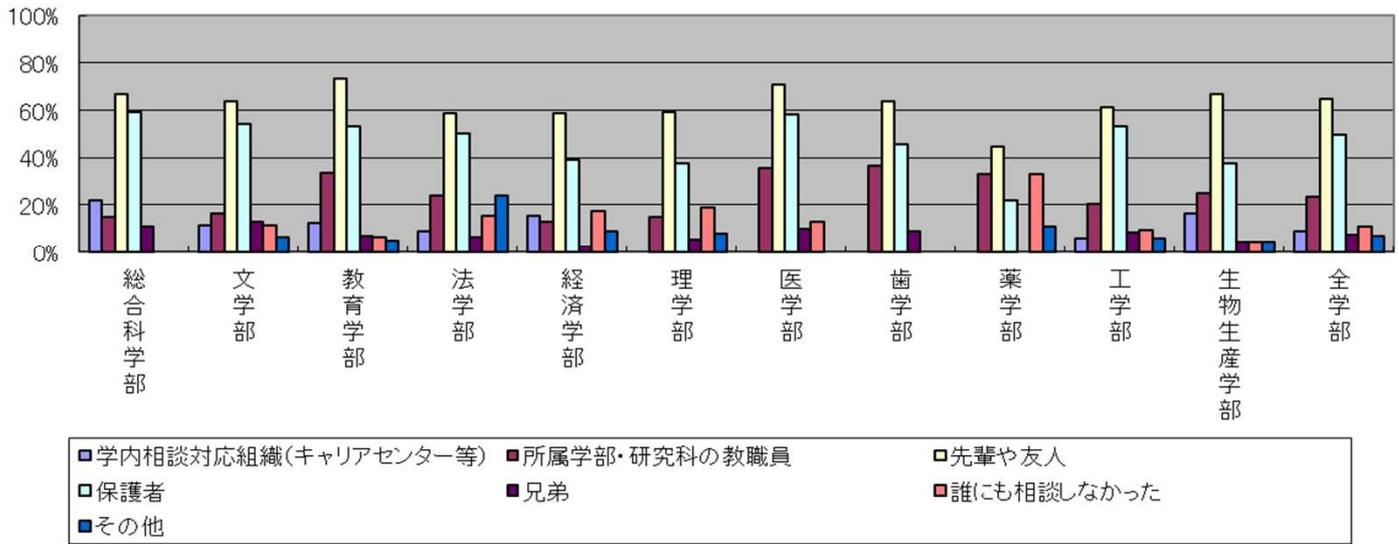


設問31 最終的に決定した就職先の志望順位





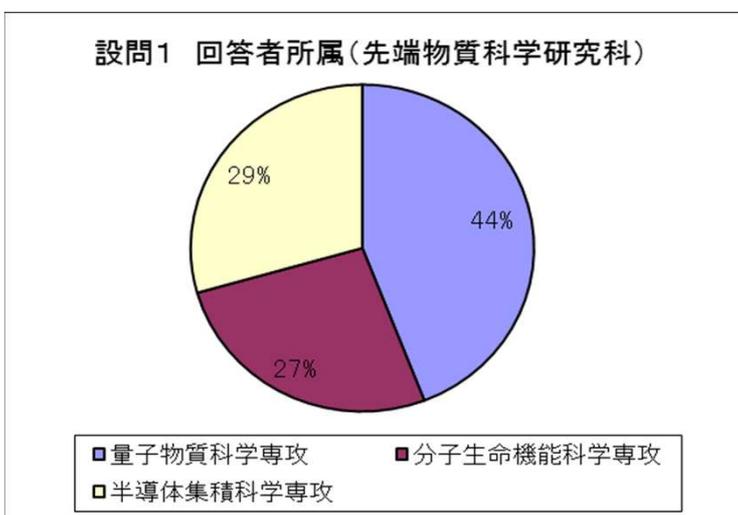
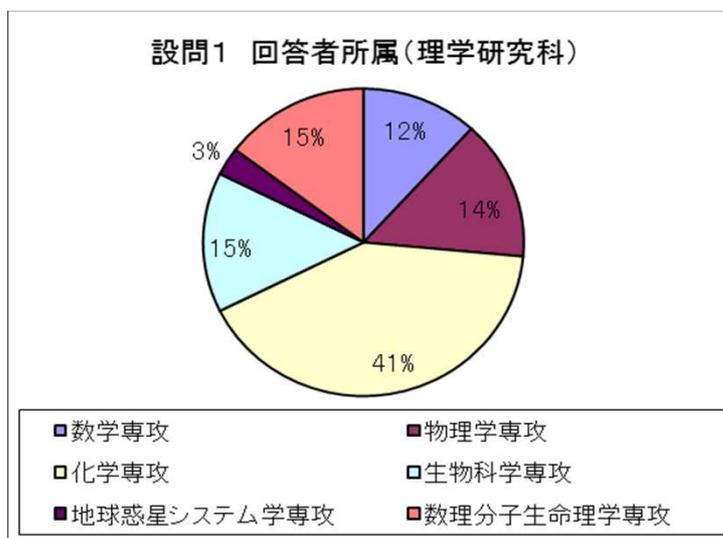
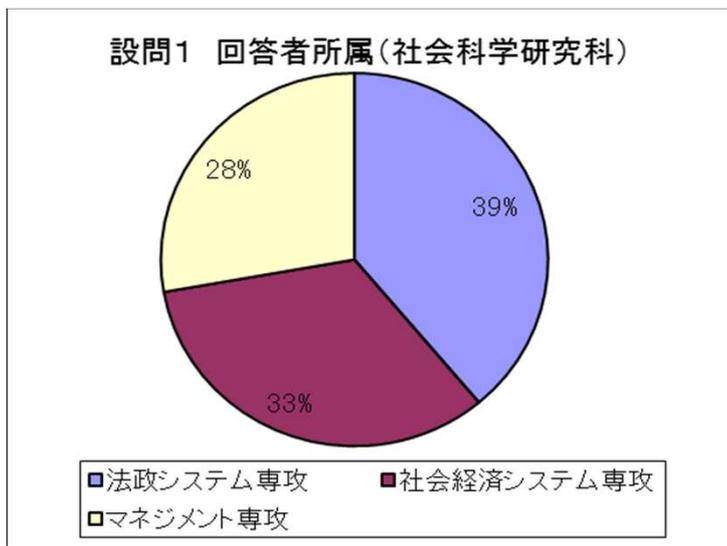
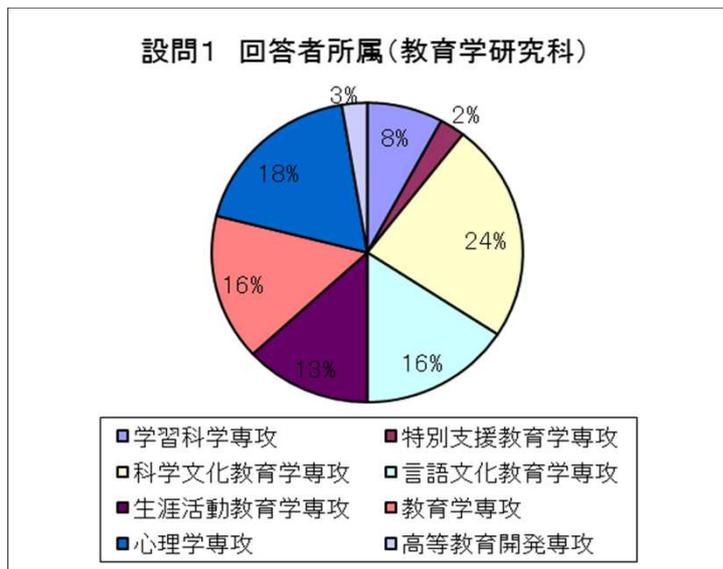
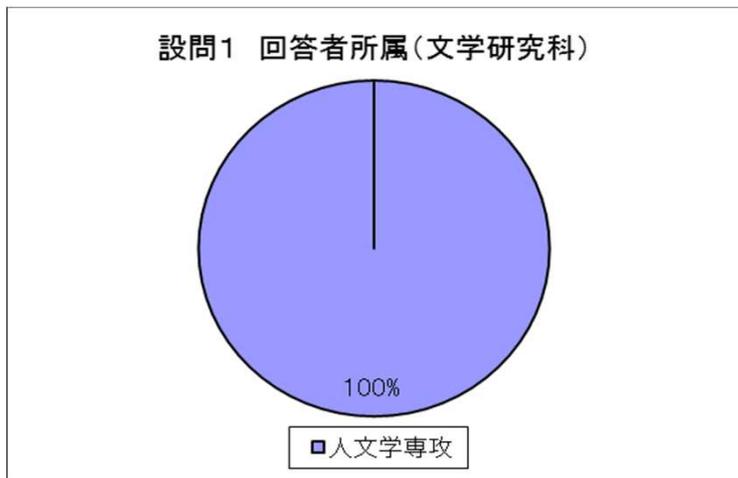
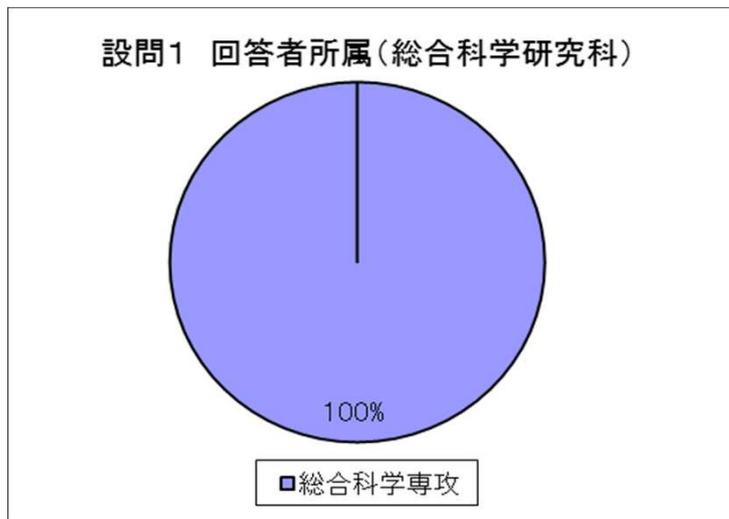
設問33 進路・職業選択及び就職活動における相談相手（複数回答可）



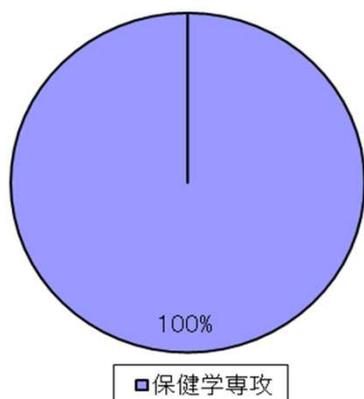
設問33 キャリア教育・キャリア支援等に対する意見や希望
自由記述のため、省略

3. 集計結果(大学院課程)

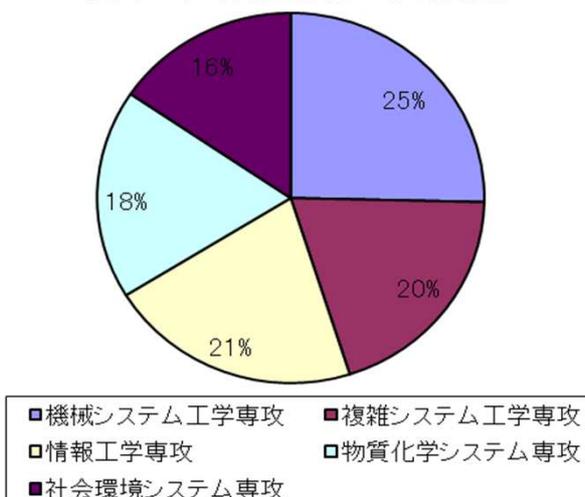
(1)回答者に関して



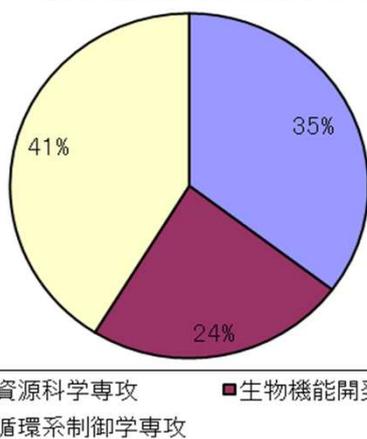
設問1 回答者所属(保健学研究科)



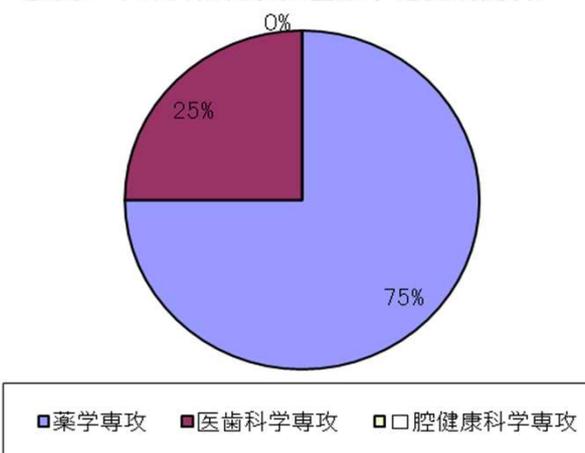
設問1 回答者所属(工学研究科)



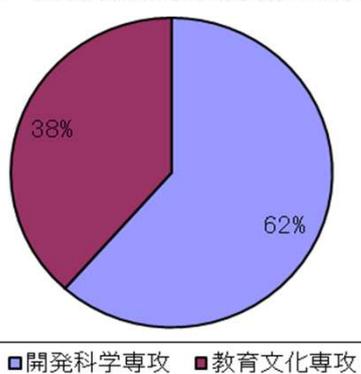
設問1 回答者所属(生物圏科学研究科)



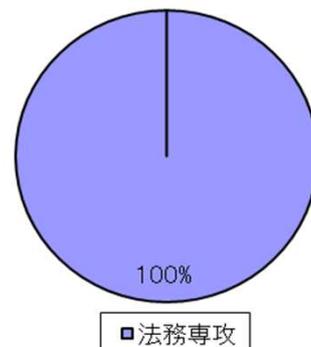
設問1 回答者所属(医歯薬学総合研究科)



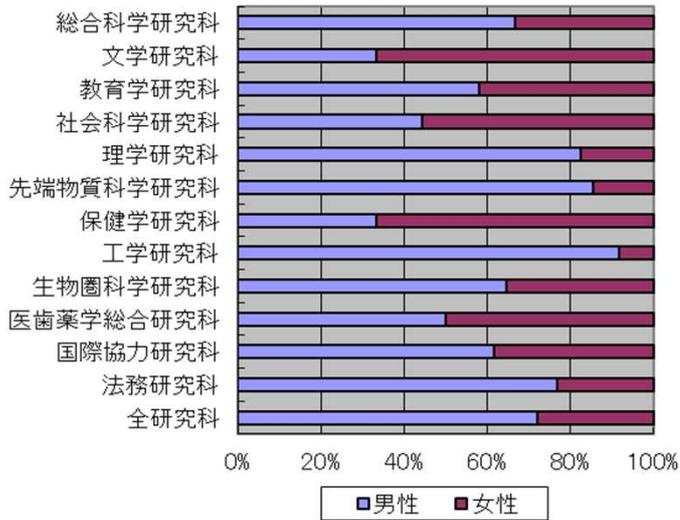
設問1 回答者所属(国際協力研究科)



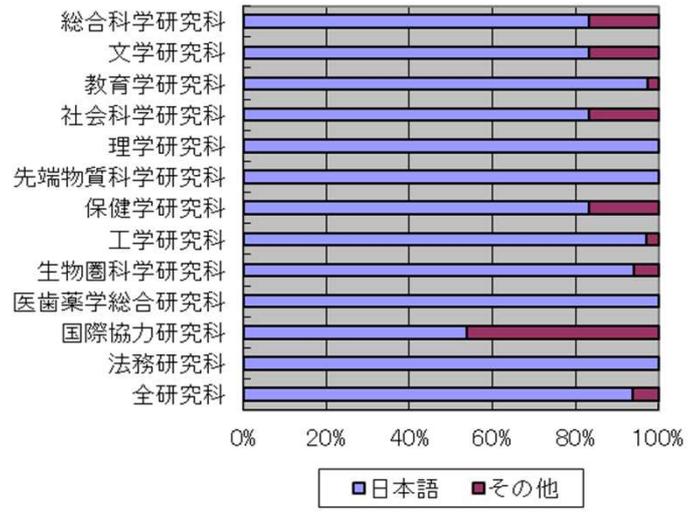
設問1 回答者所属(法務研究科)



設問2 回答者の性別

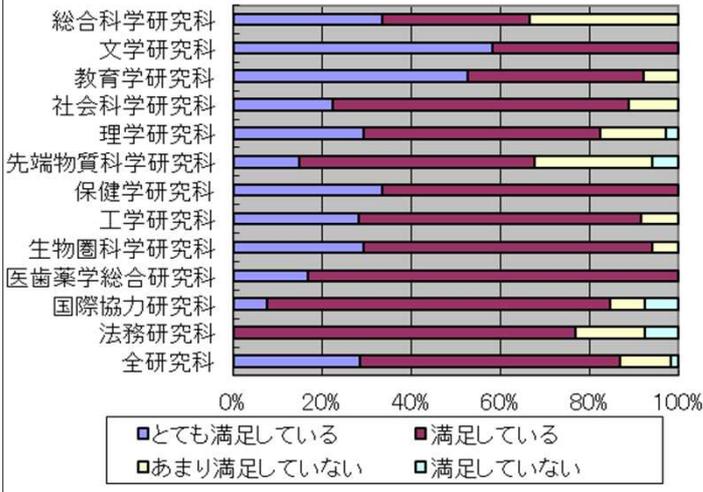


設問3 回答者の母国語

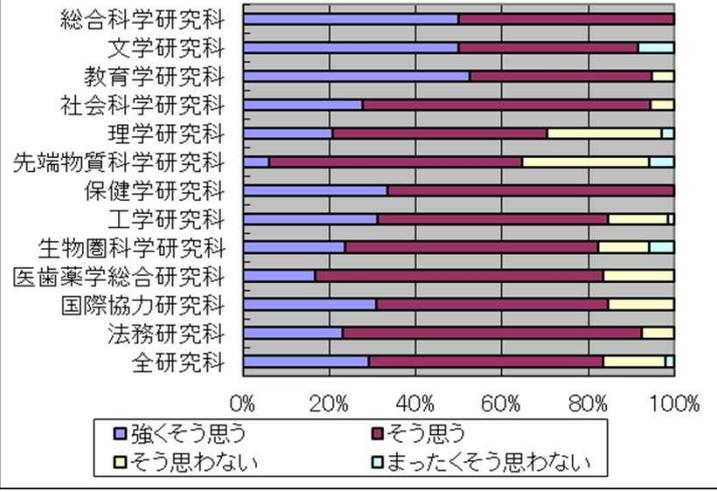


(2)教育に関して

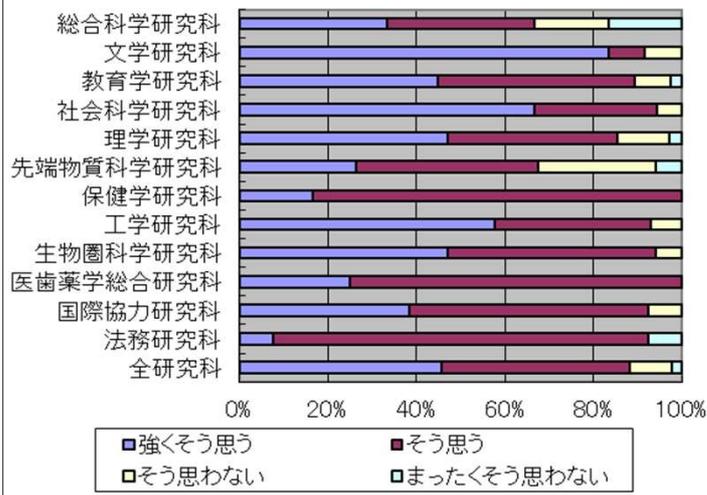
設問4 大学院教育に対する満足度



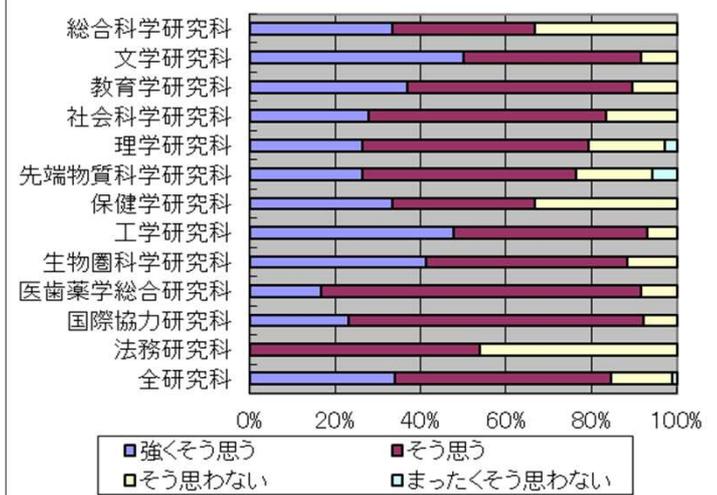
設問5 大学院教育で身につけた専門性の効果



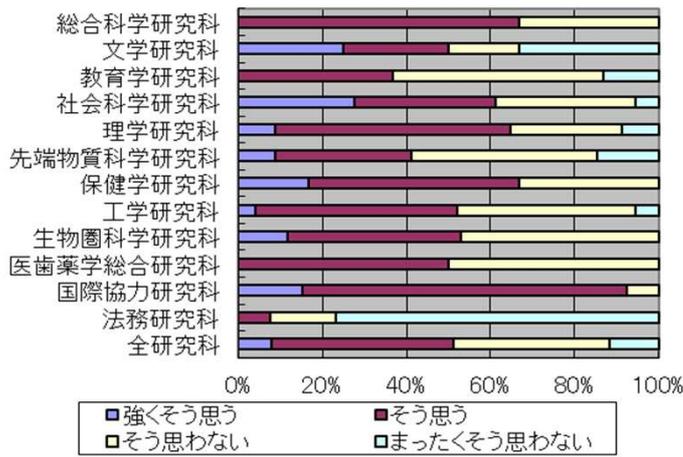
設問6 指導教員による指導の適切性



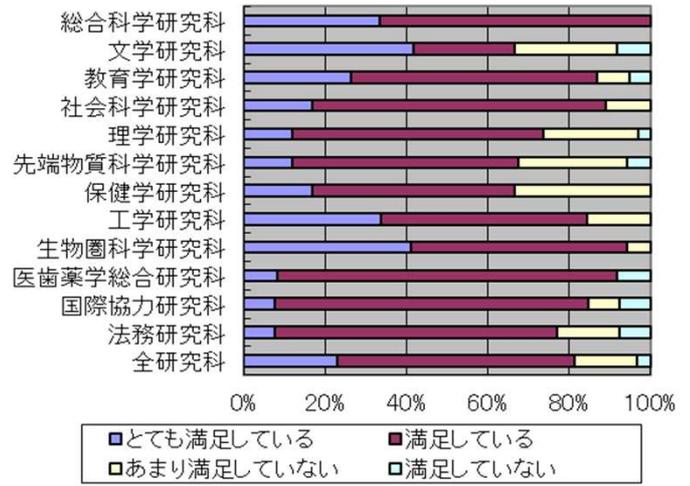
設問7 大学院教育における能力の修得感



設問8 大学院教育における英語力
(留学生は日本語力)の修得感



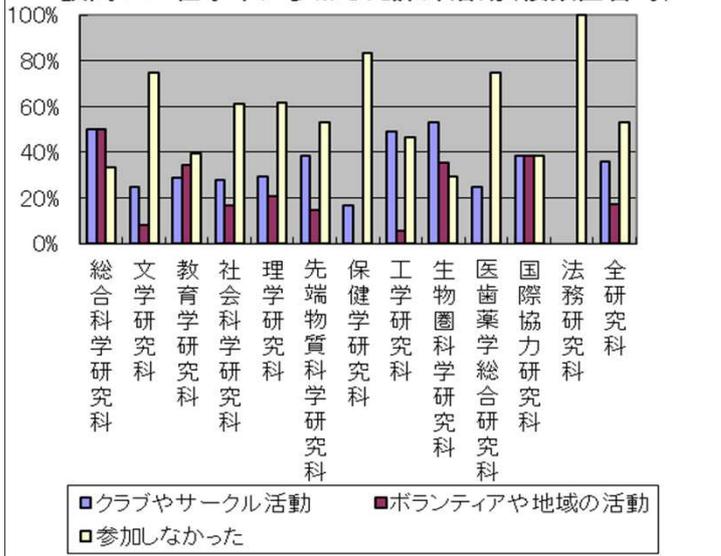
設問9 研究活動に対する満足度



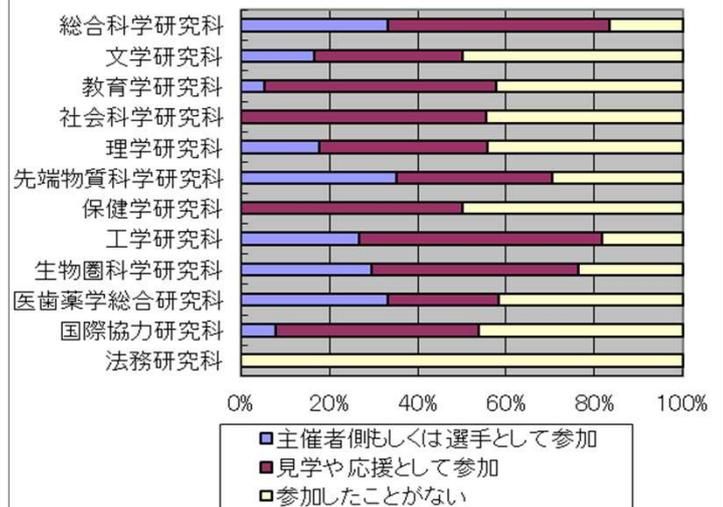
設問10 広島大学で受けた「大学院教育」(ガイダンス, 教育課程, 学習相談, 学習環境等)において改善すべき点自由記述のため省略

(3) 学生生活に関して

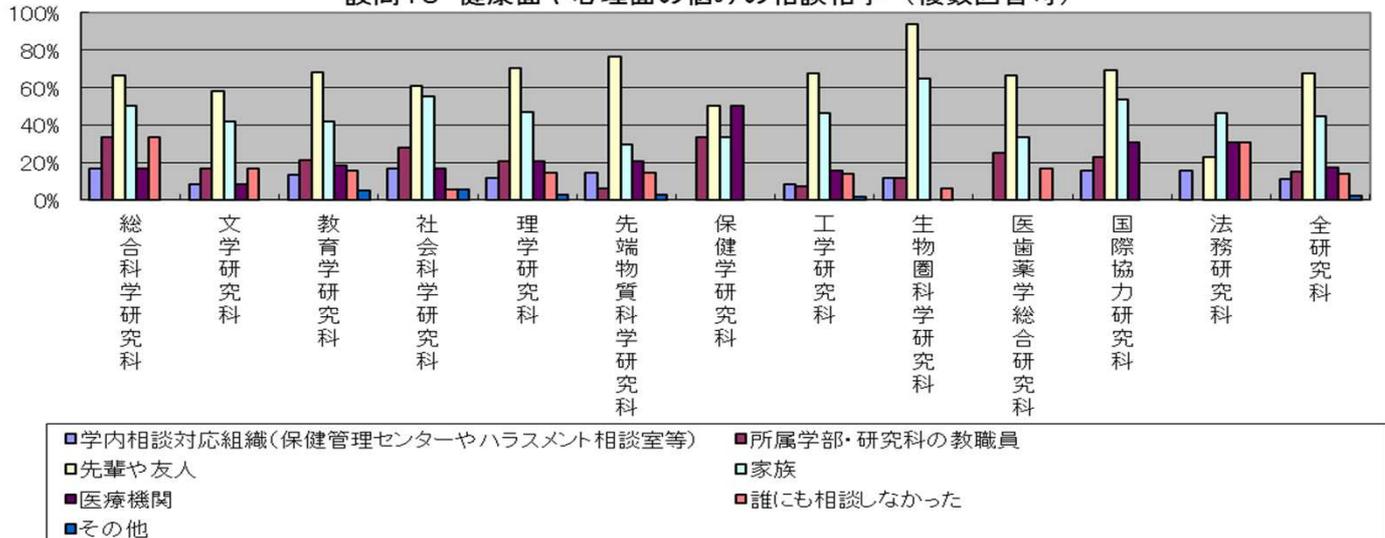
設問11 在学中に参加した課外活動(複数回答可)



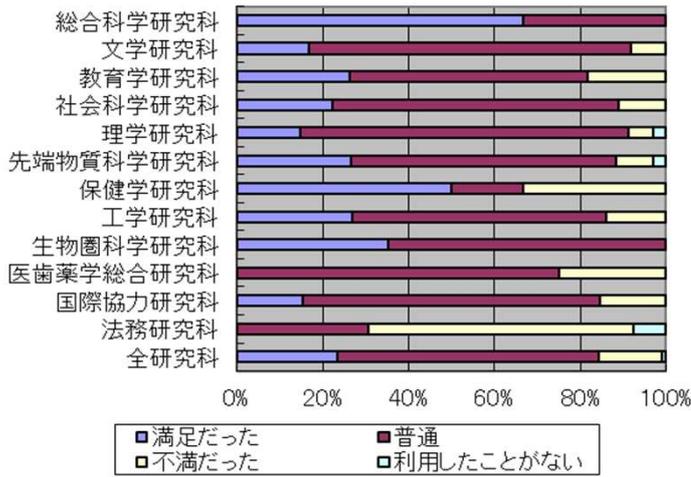
設問12 大学祭, ゆかた祭り, フェニックス駅伝などの大学の行事への参加形態



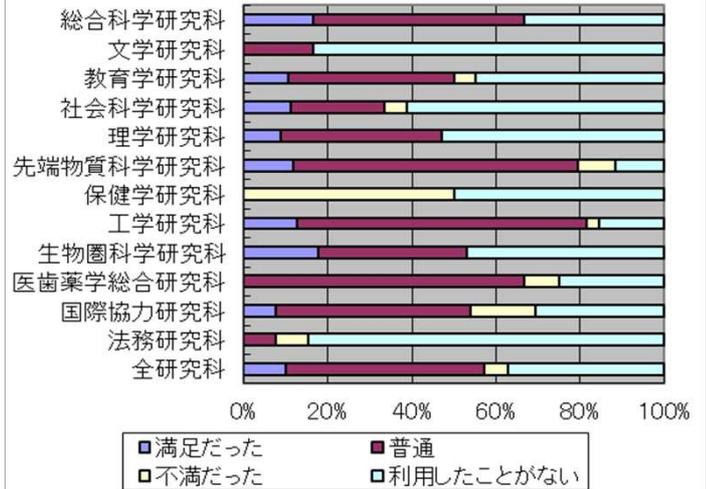
設問13 健康面や心理面の悩みの相談相手(複数回答可)



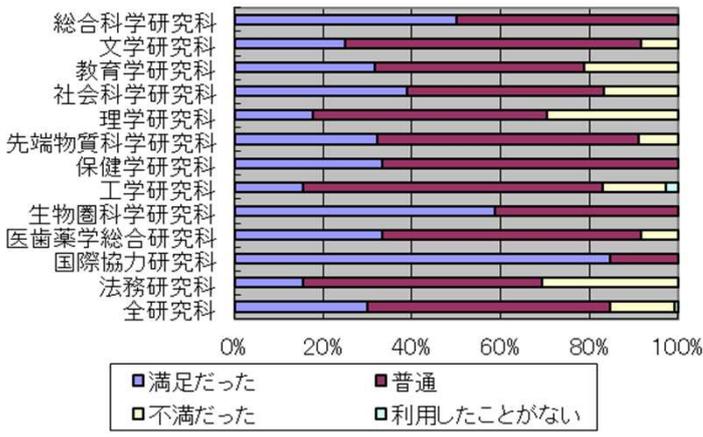
設問14 福利厚生施設に対する満足度



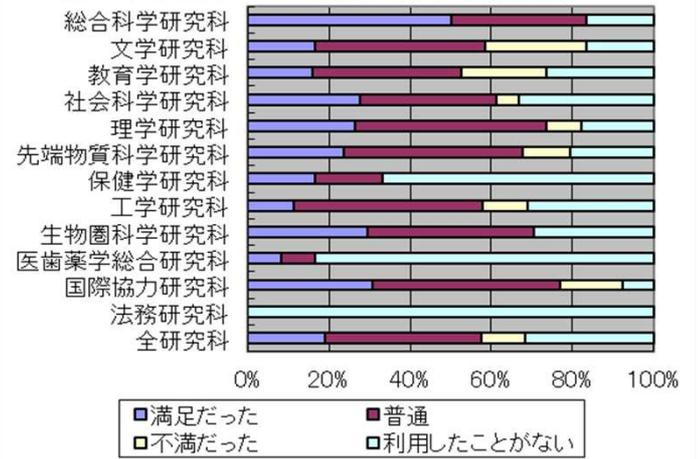
設問15 課外活動施設に対する満足度



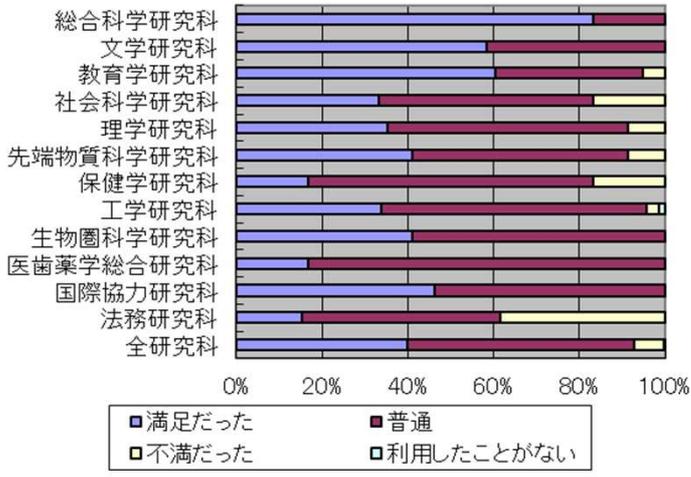
設問16 所属学部・研究科の学生支援室の窓口や学生サービス担当に対する満足度



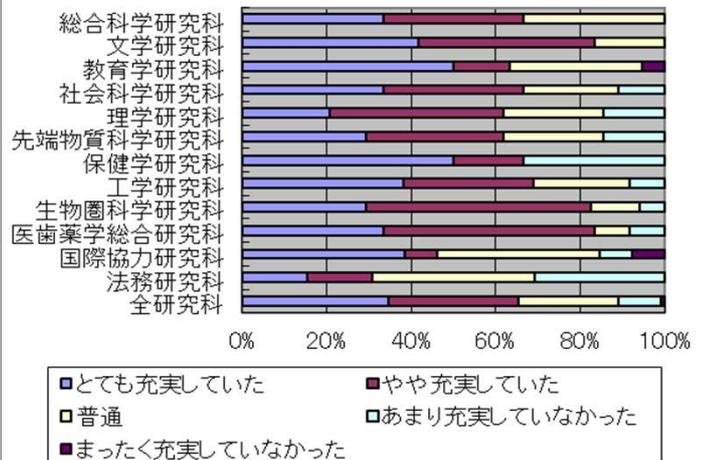
設問17 法人本部2階の学生支援部門の窓口や学生サービス担当に対する満足度



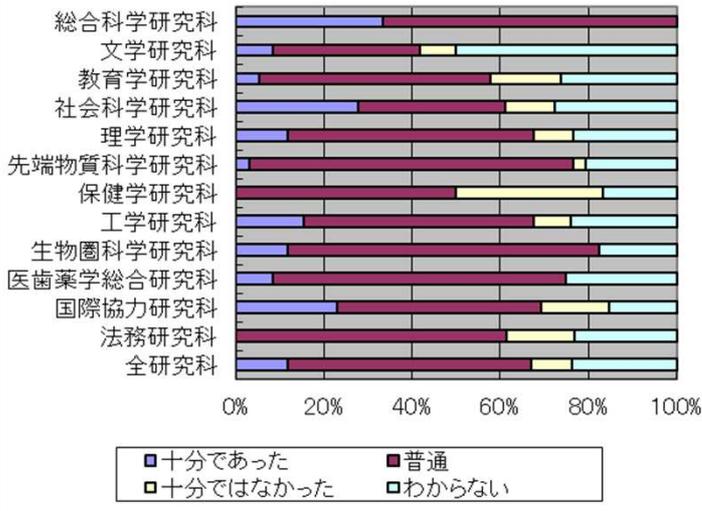
設問18 図書館に対する満足度



設問19 授業以外の学生生活における充実度



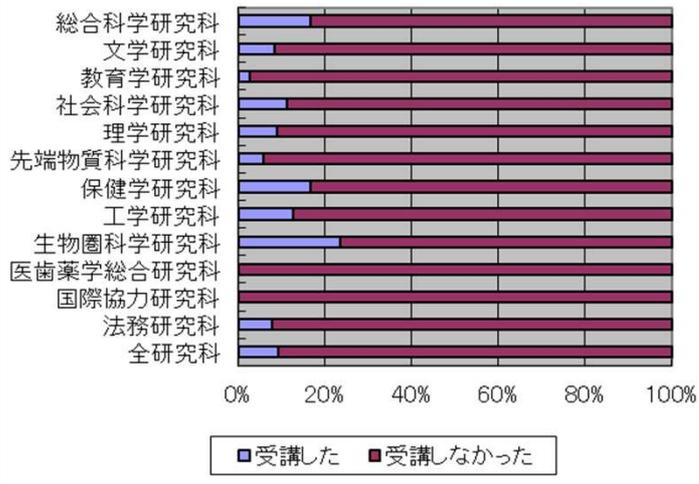
設問20 大学側のサポート体制やサービス
内容・メニューの充実度



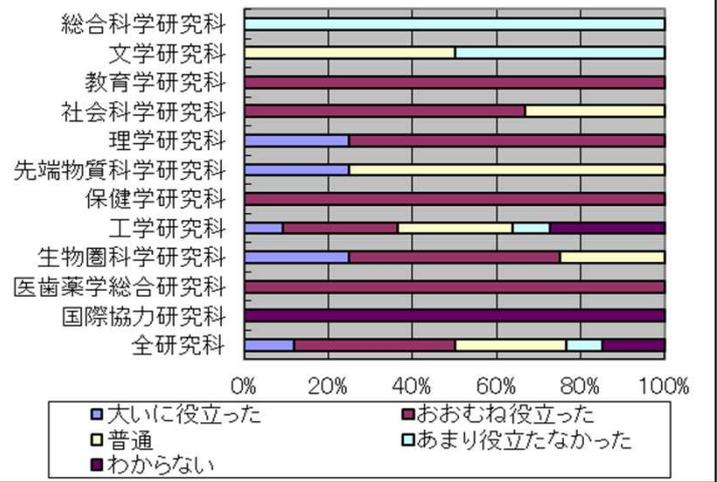
設問21 学生活動支援や施設等に対する意見や希望
自由記述のため省略

(4) 進路・職業選択及び就職活動に関して

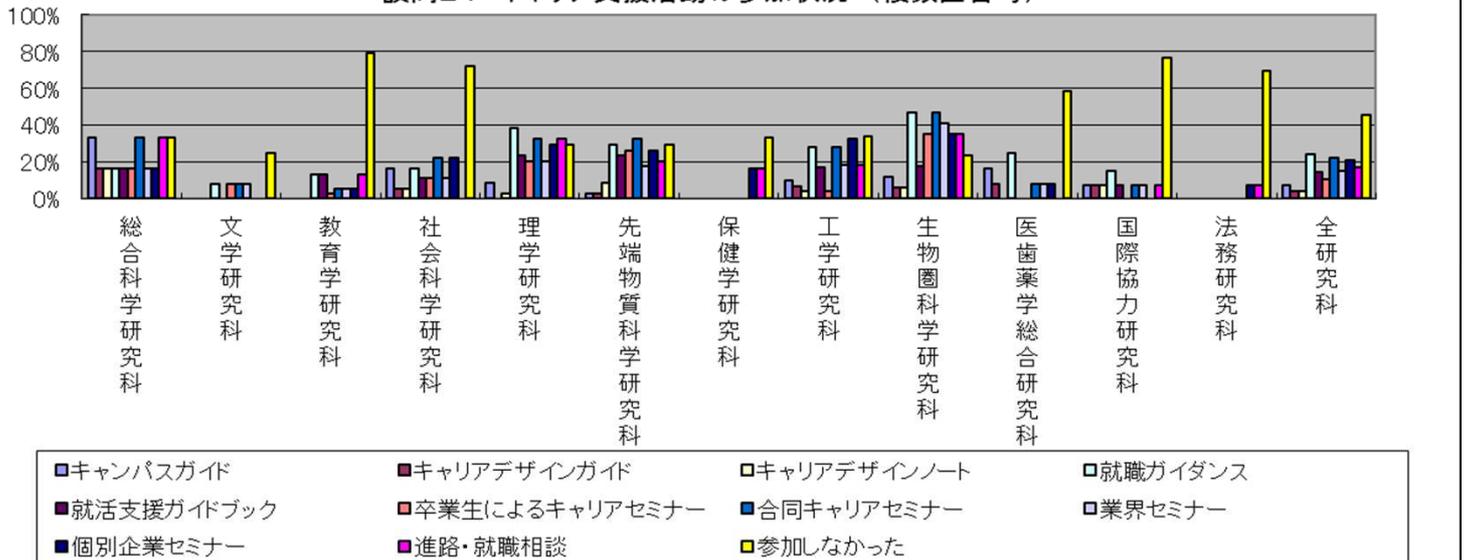
設問22 キャリア教育科目の受講状況



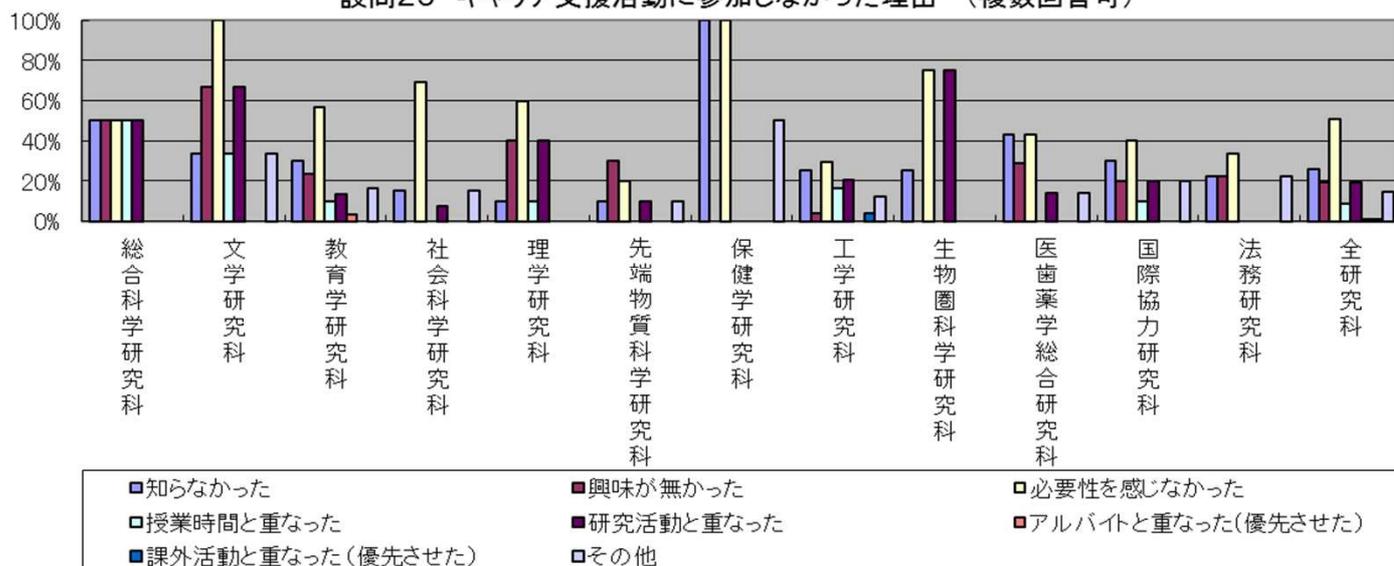
設問23 キャリア教育科目の効果



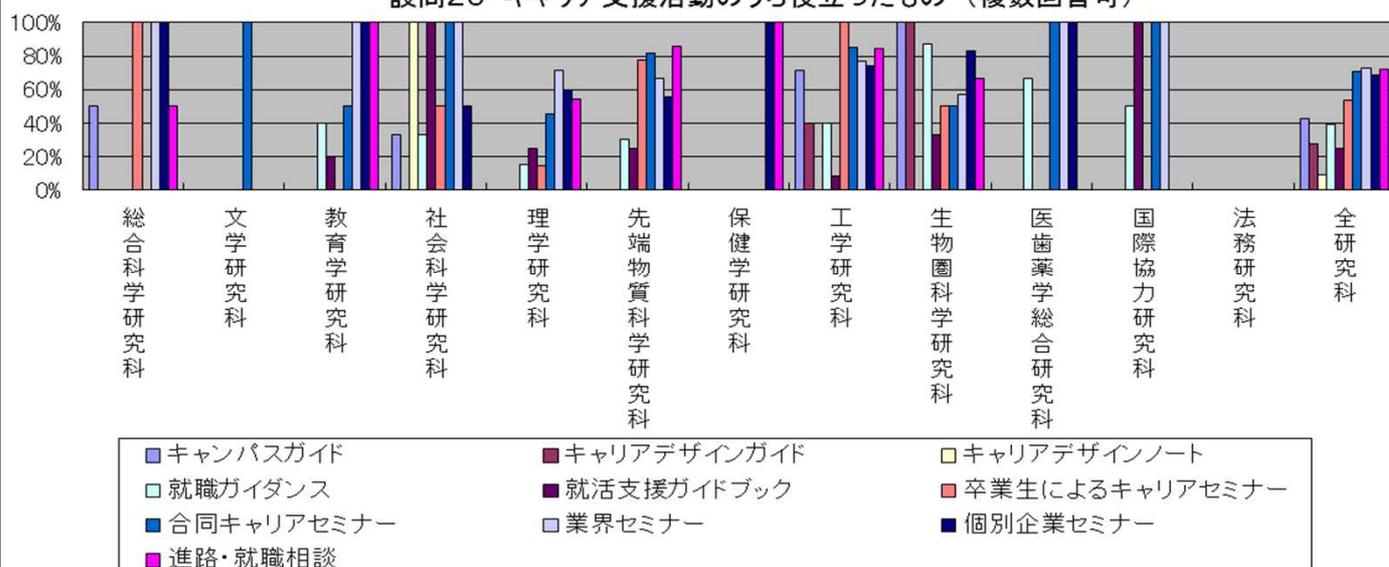
設問24 キャリア支援活動の参加状況（複数回答可）



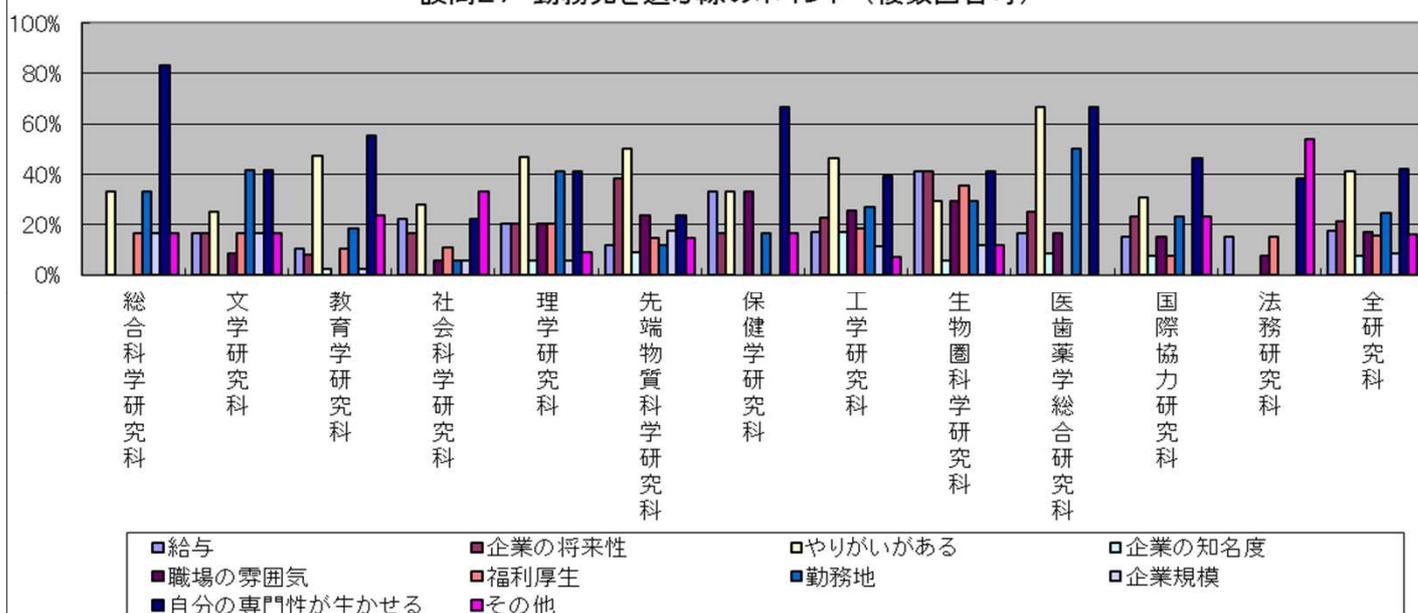
設問25 キャリア支援活動に参加しなかった理由（複数回答可）



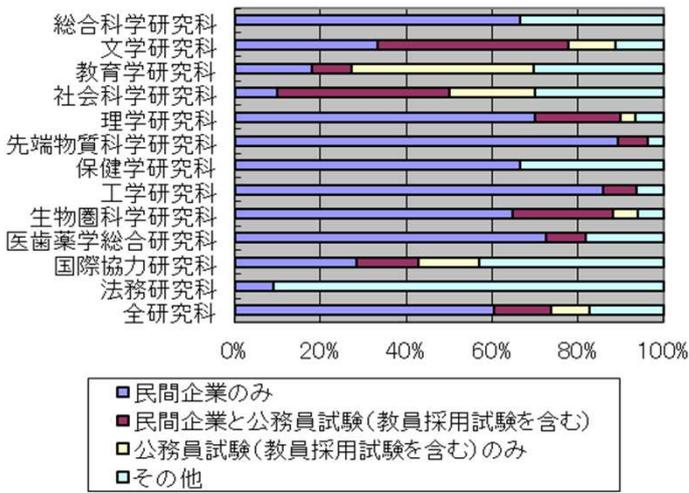
設問26 キャリア支援活動のうち役立つもの（複数回答可）



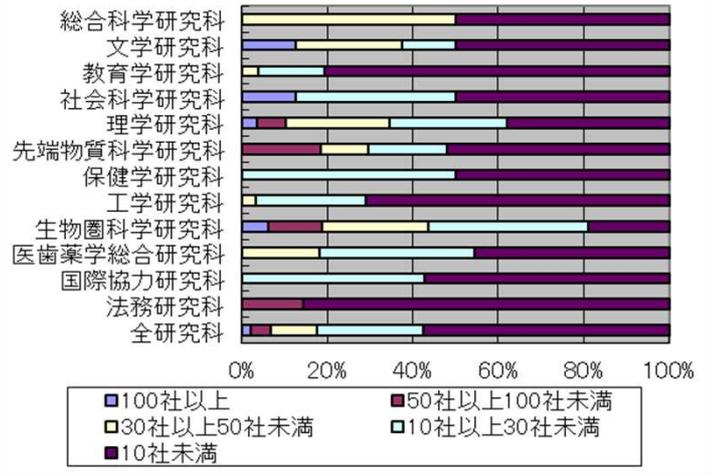
設問27 勤務先を選ぶ際のポイント（複数回答可）



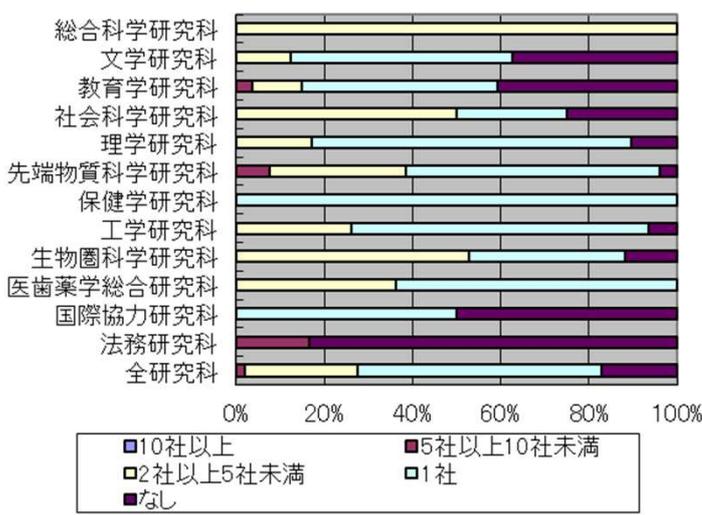
設問28 就職活動の形態



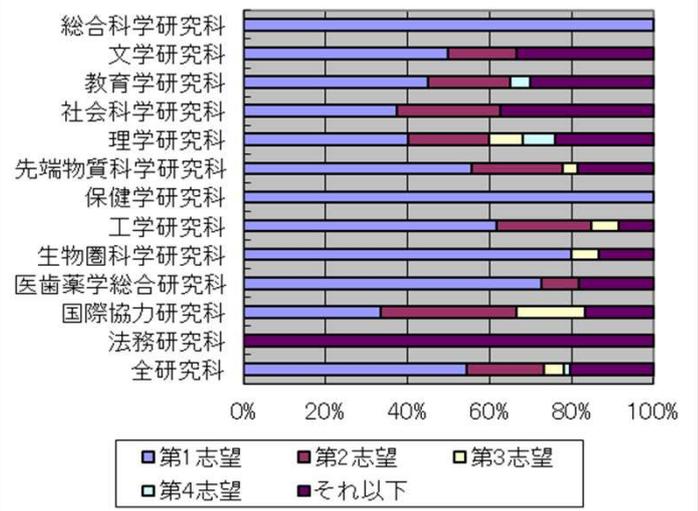
設問29 就職活動において、エントリーシート(公務員試験を含む)を提出した数



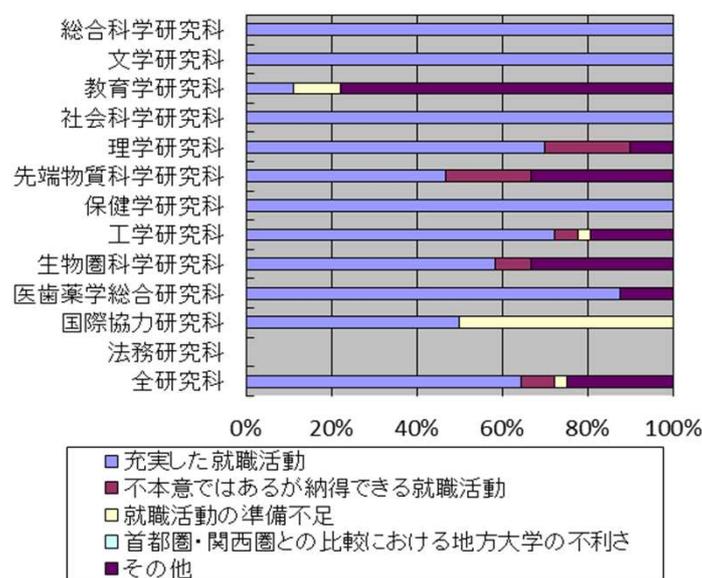
設問30 内々定(公務員試験の内定を含む)をもらった数



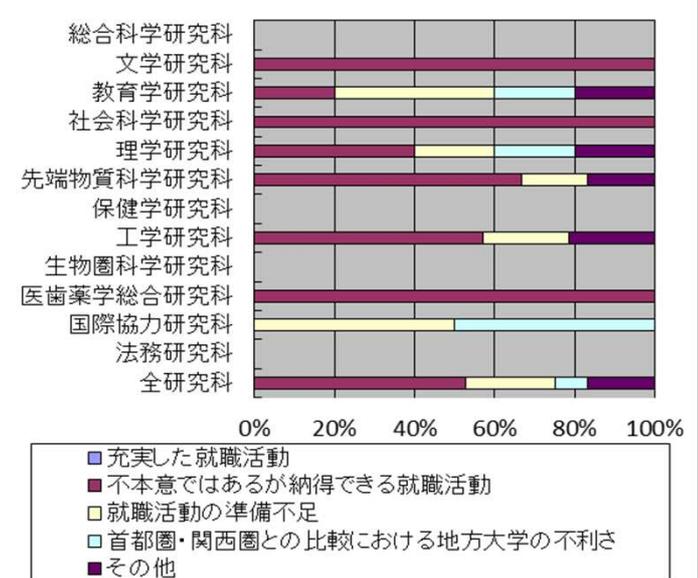
設問31 最終的に決定した就職先の志望順位



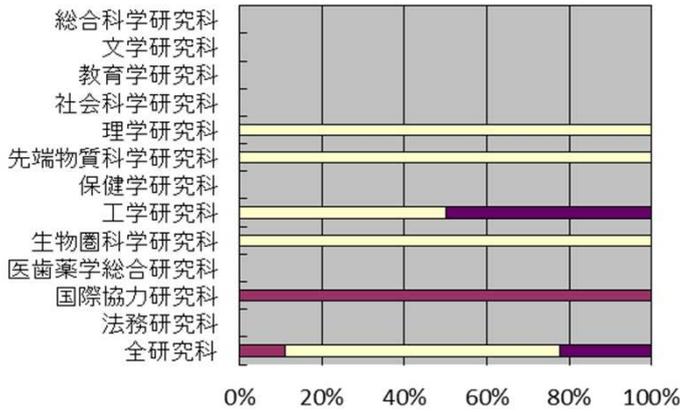
設問32 設問31の結果(第1志望)に至った理由



設問32 設問31の結果(第2志望)に至った理由

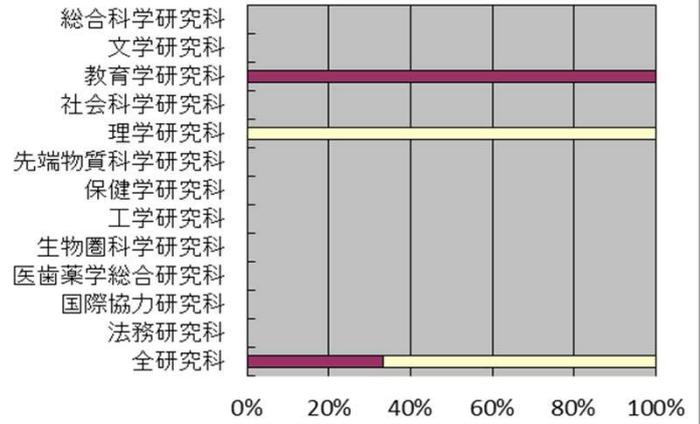


設問32 設問31の結果(第3志望)に至った理由



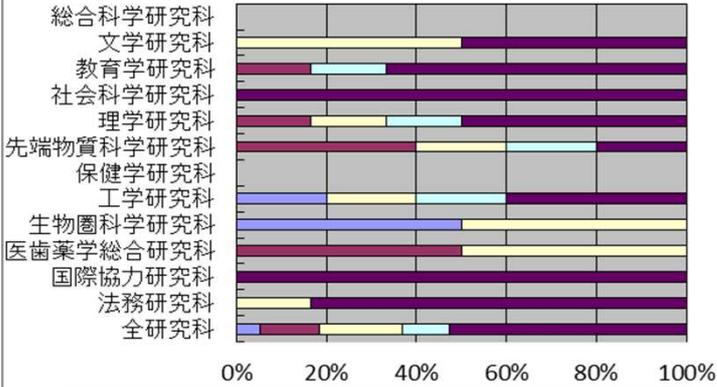
- 充実した就職活動
- 不本意ではあるが納得できる就職活動
- 就職活動の準備不足
- 首都圏・関西圏との比較における地方大学の不利さ
- その他

設問32 設問31の結果(第4志望)に至った理由



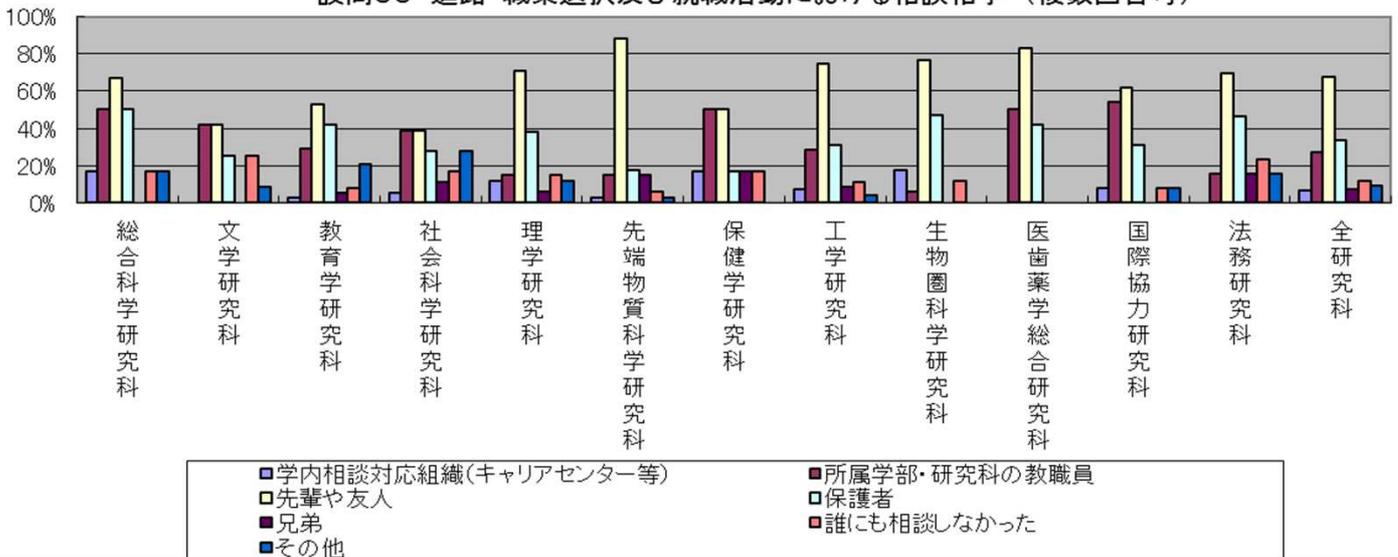
- 充実した就職活動
- 不本意ではあるが納得できる就職活動
- 就職活動の準備不足
- 首都圏・関西圏との比較における地方大学の不利さ
- その他

設問32 設問31の結果(第5志望)に至った理由



- 充実した就職活動
- 不本意ではあるが納得できる就職活動
- 就職活動の準備不足
- 首都圏・関西圏との比較における地方大学の不利さ
- その他

設問33 進路・職業選択及び就職活動における相談相手(複数回答可)



設問34 キャリア教育・キャリア支援等に対する意見や希望
自由記述のため、省略

4. クロス集計結果(学士課程)

このアンケートでは、教育、学生生活、進路・職業選択及び就職活動に対する学生の満足度や活動状況について聞いている。教育に関係する項目同士の関連を考察することも重要だが、教育に関係する項目と学生生活に関係する項目の関連、または教育に関係する項目と進路・職業選択及び就職活動に関係する項目の関連を考察することで、広く本学の教育及び学生生活の現状が把握できると思われる。

まずは教育を中心に他の項目との関連を考察する。

※表の見方

表中の数値は、クロス集計で得られた実数を比較しやすくするために、各行(表の横方向)の数値の合計が100となるようなパーセント表示に変換している。また、各列(表の縦方向)で数値の比較を行ったときに、極端に高い数値を黄色表記にしている。

なお、今回得られた内容はあくまでもクロス集計からの推論であり、また、各項目の関連の程度について言及することは困難であることをはじめに記しておく。

1. 教養教育に対する満足度(Q4)と他の項目の関連

1-1. 教養教育とチューターの履修指導

		チューターの履修指導			
		適切だと強く思う	適切だと思う	適切だと思う	適切だと全く思わない
教養教育の満足	とても満足	42.16	43.14	11.76	2.94
	満足	10.29	60.77	23.92	5.02
	あまり満足していない	9.18	47.96	35.71	7.14
	満足していない	5.26	36.84	42.11	15.79

1-2. 教養教育と専門教育

		専門教育の満足			
		とても満足	満足	あまり満足していない	満足していない
教養教育の満足	とても満足	69.90	26.21	0.97	2.91
	満足	12.29	78.96	8.27	0.47
	あまり満足していない	6.00	56.00	36.00	2.00
	満足していない	26.32	31.58	21.05	21.05

1-3. 教養教育と福利厚生施設

		福利厚生施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
教養教育の満足	とても満足	55.34	34.95	9.71	0.00
	満足	29.29	58.33	11.67	0.71
	あまり満足していない	21.00	61.00	17.00	1.00
	満足していない	26.32	31.58	31.58	10.53

1-4. 教養教育と課外活動施設

		課外活動施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
教養教育の満足	とても満足	36.89	33.98	8.74	20.39
	満足	17.97	54.37	7.33	20.33
	あまり満足していない	19.00	51.00	17.00	13.00
	満足していない	21.05	21.05	21.05	36.84

1-5. 教養教育と所属学部の学生支援室

		所属学部の学生支援室への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
教養教育の満足	とても満足	42.72	40.78	15.53	0.97
	満足	21.51	56.74	21.51	0.24
	あまり満足していない	17.00	60.00	20.00	3.00
	満足していない	21.05	42.11	26.32	10.53

1-6. 教養教育と本部の学生支援部門

		本部の学生支援部門への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
教養教育の満足	とても満足	24.27	40.78	6.80	28.16
	満足	14.18	46.57	3.07	36.17
	あまり満足していない	12.00	42.00	10.00	36.00
	満足していない	10.53	31.58	10.53	47.37

1-7. 教養教育と授業以外の学生生活に対する大学のサポート

		授業以外の学生生活への大学のサポート			
		十分であった	普通	十分ではなかった	わからない
教養教育の満足	とても満足	36.89	43.69	8.74	10.68
	満足	11.82	65.01	11.11	12.06
	あまり満足していない	4.00	54.00	26.00	16.00
	満足していない	5.26	31.58	31.58	31.58

1-1 から 1-7 より、教養教育に対する満足度はチューターの履修指導、専門教育、福利厚生施設、課外活動施設、所属学部の支援室、本部の学生支援部門、授業以外の大学のサポートに対する満足度と相関性が見られる（図 1）。

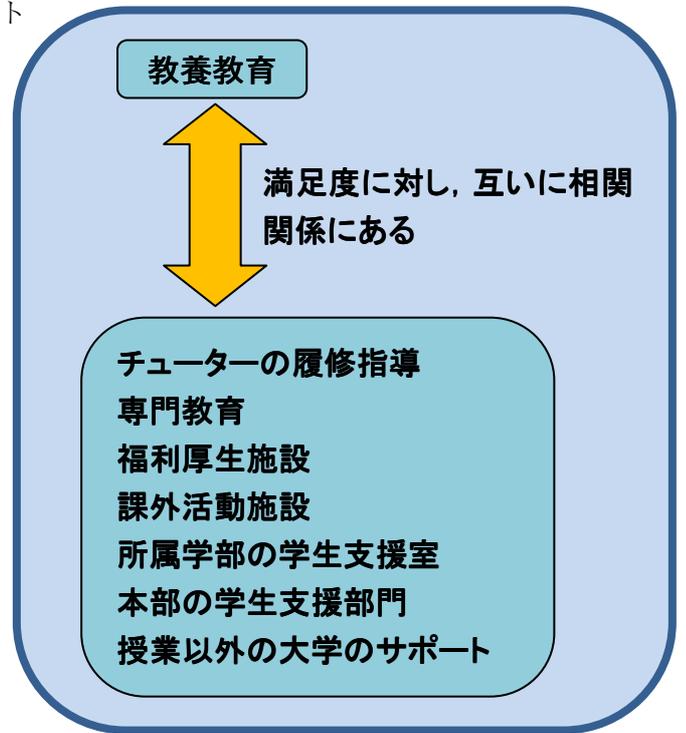


図 1

2. 専門教育に対する満足度(Q7)と他の項目の関連

2-1. 専門教育とチューターの履修指導

		チューターの履修指導			
		適切だと強く思う	適切だと思う	適切だと思わない	適切だと全く思わない
専門教育の満足	とても満足	39.26	42.96	15.56	2.22
	満足	9.33	61.72	23.44	5.50
	あまり満足していない	4.11	46.58	43.84	5.48
	満足していない	9.09	18.18	36.36	36.36

2-2. 専門教育と研究室への配属

		研究室への配属		
		希望通り	希望通りではない	あてはまらない
専門教育の満足	とても満足	90.37	2.22	7.41
	満足	86.76	7.09	6.15
	あまり満足していない	75.00	17.11	7.89
	満足していない	90.91	9.09	0.00

2-3. 専門教育と卒業研究

		卒業研究の有意義さ				
		強くそう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない	あてはまらない
専門教育の満足	とても満足	69.63	20.00	1.48	1.48	7.41
	満足	33.33	50.35	4.96	2.60	8.75
	あまり満足していない	34.21	42.11	15.79	5.26	2.63
	満足していない	18.18	27.27	27.27	27.27	0.00

2-4. 専門教育と福利厚生施設

		福利厚生施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
専門教育の満足	とても満足	51.85	39.26	8.89	0.00
	満足	27.86	59.05	12.14	0.95
	あまり満足していない	19.74	57.89	22.37	0.00
	満足していない	36.36	27.27	18.18	18.18

2-5. 専門教育と課外活動施設

		課外活動施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
専門教育の満足	とても満足	37.04	35.56	8.15	19.26
	満足	16.31	54.61	9.22	19.86
	あまり満足していない	22.37	51.32	9.21	17.11
	満足していない	9.09	18.18	36.36	36.36

2-6. 専門教育と所属学部の学生支援室

		所属学部の学生支援室への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
専門教育の満足	とても満足	40.74	42.96	14.81	1.48
	満足	19.62	60.76	19.15	0.47
	あまり満足していない	22.37	40.79	34.21	2.63
	満足していない	9.09	36.36	45.45	9.09

2-7. 専門教育と本部の学生支援部門

		本部の学生支援部門への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
専門教育の満足	とても満足	27.41	31.85	2.96	37.78
	満足	11.82	49.17	4.73	34.28
	あまり満足していない	14.47	43.42	9.21	32.89
	満足していない	9.09	27.27	9.09	54.55

2-8. 専門教育と図書館

		図書館への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
専門教育の満足	とても満足	68.15	28.15	3.70	0.00
	満足	39.72	55.32	4.96	0.00
	あまり満足していない	27.63	56.58	13.16	2.63
	満足していない	36.36	45.45	18.18	0.00

2-9. 専門教育と授業以外の学生生活

		授業以外の学生生活				
		とても充実していた	やや充実していた	普通	あまり充実していなかった	全く充実していなかった
専門教育の満足	とても満足	62.22	30.37	2.96	2.22	2.22
	満足	38.06	40.66	16.31	4.26	0.71
	あまり満足していない	27.63	38.16	15.79	13.16	5.26
	満足していない	18.18	9.09	9.09	45.45	18.18

2-10. 専門教育と授業以外の大学のサポート

		授業以外の学生生活への大学のサポート			
		十分であった	普通	十分ではなかった	わからない
専門教育の満足	とても満足	31.85	47.41	7.41	13.33
	満足	10.17	63.83	12.53	13.48
	あまり満足していない	7.89	56.58	26.32	9.21
	満足していない	9.09	27.27	45.45	18.18

2-1 から 2-10 より、専門教育に対する満足度はチューターの履修指導、卒業研究、福利厚生施設、課外活動施設、所属学部の学生支援室、本部の学生支援部門、図書館、授業以外の学生生活、授業以外の大学のサポートに対する満足度と相関性が見られる。この関係を図 1 に加えて整理すると図 2 のとおりとなる。

教養教育と専門教育に対する満足度を上げる共通項目のうち、施設関係を除いて学生により身近なものとして、「チューターの履修指導」がある。これは、HiPROSPECTS®の実施においても求められていることであり、確実に実施していくことが重要であると思われる。

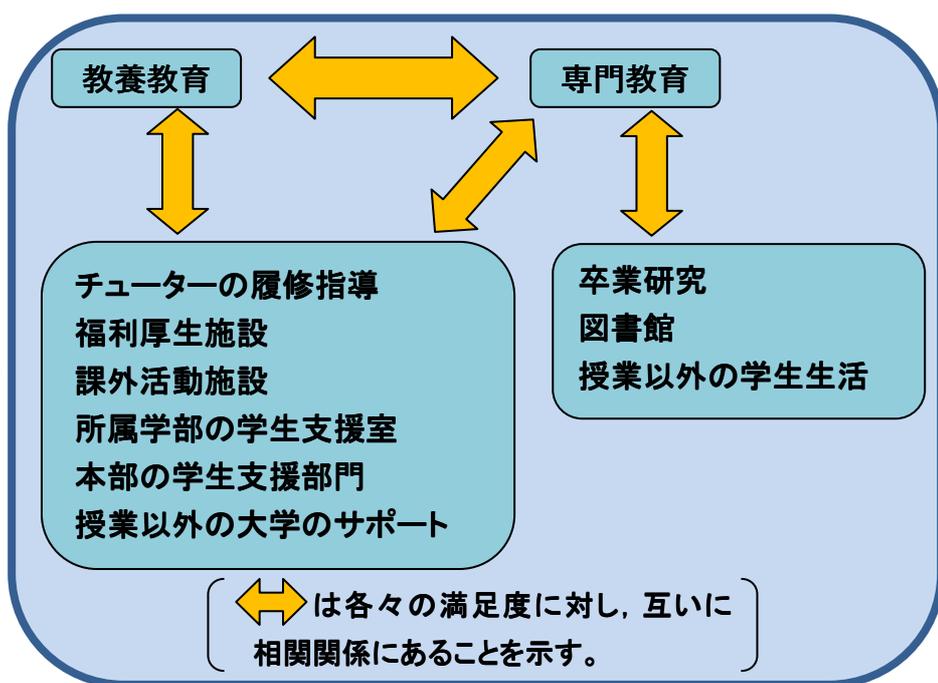


図 2

2-2. から、専門教育に対する満足度と研究室への配属について、強く相関性はみられなかったが、専門教育に満足していない学生のうち、研究室への配属が希望どおりでない学生の割合が他に比べて高い。このことから、研究室への配属は少なからず専門教育に対する満足度に影響を与えていることがわかる。

今度は、研究室への配属と他の項目との関連を考察していく。

3. 研究室への配属(Q8)と他の項目の関連

3-1. 研究室への配属

		性別	
		男性	女性
研究室への配属	希望通り	59.17	40.83
	希望通りではない	76.60	23.40
	あてはまらない	71.43	28.57

3-2. 研究室への配属と卒業研究

		卒業研究の有意義さ				
		強く思う	そう思う	そう思わない	全く思わない	あてはまらない
研究室への配属	希望通り	43.88	44.78	5.22	2.34	3.78
	希望通りではない	31.91	42.55	12.77	12.77	0.00
	あてはまらない	9.52	14.29	7.14	2.38	66.67

3-1 より、研究室への配属が希望どおりにならないことは男性に多い。

また 3-2 より、卒業研究に対する満足度は研究室への配属と相関性が見られる (図 3)。興味・関心のある研究を配属希望の研究室で行うことが満足度につながっているようである。

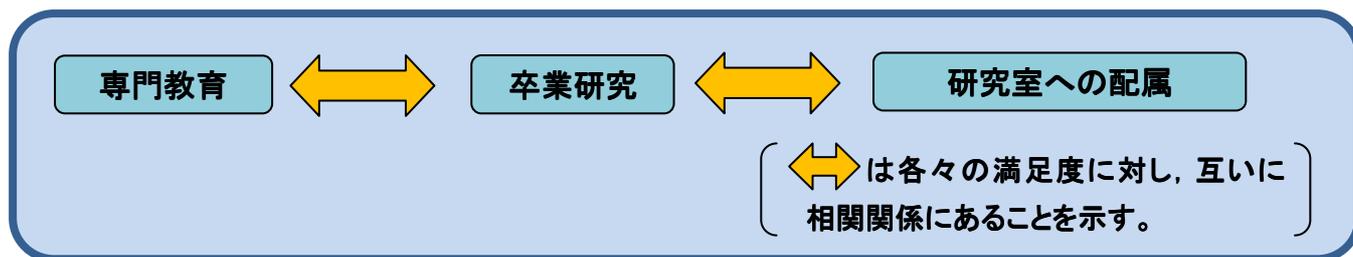


図3

ここまで、教育を中心として他の項目との関連を見てきたが、教育は教育以外の各々の項目 (学生生活に関する項目、施設に関する項目 等) と相関関係にあることがわかった。そこで次は、教育以外の学生生活を中心に他の項目との関連を考察する。

4. 授業以外の学生生活に対する満足度(Q19)と他の項目の関連

4-1. 授業以外の学生生活と大学行事への参加

		大学行事への参加		
		積極的に参加した	参加したことがある	参加したことがない
授業以外の学生生活	とても充実していた	49.06	43.02	7.92
	やや充実していた	39.58	41.25	19.17
	普通	20.00	43.53	36.47
	あまり充実していなかった	32.35	26.47	41.18
	全く充実していなかった	8.33	33.33	58.33

4-2. 授業以外の学生生活と福利厚生施設

		福利厚生施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活	とても充実していた	44.19	45.32	10.11	0.37
	やや充実していた	24.07	61.83	12.86	1.24
	普通	22.09	69.77	8.14	0.00
	あまり充実していなかった	22.22	36.11	38.89	2.78
	全く充実していなかった	25.00	41.67	25.00	8.33

4-3. 授業以外の学生生活と課外活動施設

		課外活動施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活	とても充実していた	29.48	45.52	11.19	13.81
	やや充実していた	17.28	55.56	5.76	21.40
	普通	11.63	51.16	10.47	26.74
	あまり充実していなかった	13.89	36.11	22.22	27.78
	全く充実していなかった	8.33	50.00	0.00	41.67

4-4. 授業以外の学生生活と所属学部の学生支援室

		所属学部の学生支援室への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活	とても充実していた	33.58	47.01	18.28	1.12
	やや充実していた	18.93	62.14	18.11	0.82
	普通	17.44	53.49	27.91	1.16
	あまり充実していなかった	11.11	58.33	30.56	0.00
	全く充実していなかった	8.33	50.00	33.33	8.33

4-5. 授業以外の学生生活と本部の学生支援部門

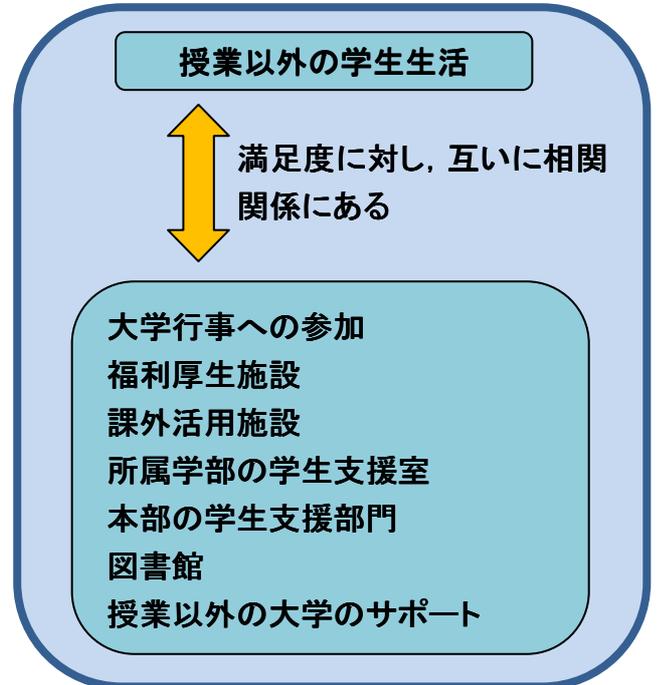
		本部の学生支援部門への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活	とても充実していた	21.64	39.93	4.48	33.96
	やや充実していた	12.76	48.97	4.94	33.33
	普通	10.47	46.51	2.33	40.70
	あまり充実していなかった	2.78	41.67	13.89	41.67
	全く充実していなかった	0.00	50.00	8.33	41.67

4-6. 授業以外の学生生活と図書館

		図書館への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活	とても充実していた	55.97	39.93	3.73	0.37
	やや充実していた	40.74	53.91	5.35	0.00
	普通	27.91	66.28	5.81	0.00
	あまり充実していなかった	27.78	50.00	19.44	2.78
	全く充実していなかった	16.67	58.33	25.00	0.00

4-7. 授業以外の学生生活と授業以外の学生生活に対する大学のサポート

		授業以外の学生生活への大学のサポート			
		十分であった	普通	十分ではなかった	わからない
授業以外の学生生活	とても充実していた	25.00	53.36	11.57	10.07
	やや充実していた	7.82	68.72	12.76	10.70
	普通	4.65	60.47	10.47	24.42
	あまり充実していなかった	5.56	41.67	33.33	19.44
	全く充実していなかった	8.33	25.00	41.67	25.00



4-1 から 4-7 より、授業以外の学生生活に対する満足度は大学行事への参加、福利厚生施設、課外活動施設、所属学部の学生支援室、本部の学生支援部門、図書館、授業以外の学生生活に対する大学のサポートに対する満足度と相関性がみられる (図 4)。

図 4

図4から、授業以外の学生生活に対する満足度は施設関係及び授業以外の学生生活に対する大学のサポートと関係があることがわかった。そこで、次は授業以外の学生生活に対する大学のサポートを中心に施設関係の各項目との関連を考察する。

5. 授業以外の学生生活に対する大学のサポートに対する満足度(Q20)と他の項目の関連

5-1. 授業以外の大学のサポートと福利厚生施設

		福利厚生施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活への大学のサポート	十分であった	64.52	30.11	5.38	0.00
	普通	30.77	60.74	7.96	0.53
	十分ではなかった	13.64	44.32	39.77	2.27
	わからない	21.43	61.90	14.29	2.38

5-2. 授業以外の大学のサポートと課外活動施設

		課外活動施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活への大学のサポート	十分であった	51.61	32.26	4.30	11.83
	普通	19.47	56.58	5.53	18.42
	十分ではなかった	5.68	38.64	31.82	23.86
	わからない	11.90	48.81	9.52	29.76

5-3. 授業以外の大学のサポートと所属学部の学生支援室

		所属学部の学生支援室への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活への大学のサポート	十分であった	64.52	25.81	9.68	0.00
	普通	20.79	64.21	14.21	0.79
	十分ではなかった	5.68	43.18	50.00	1.14
	わからない	14.29	52.38	29.76	3.57

5-4. 授業以外の大学のサポートと本部の学生支援部門

		本部の学生支援部門への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活への大学のサポート	十分であった	41.94	27.96	1.08	29.03
	普通	13.42	53.95	3.16	29.47
	十分ではなかった	3.41	34.09	15.91	46.59
	わからない	7.14	30.95	5.95	55.95

5-5. 授業以外の大学のサポートと図書館

		図書館への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活への大学のサポート	十分であった	72.04	24.73	3.23	0.00
	普通	41.84	54.21	3.95	0.00
	十分ではなかった	28.41	51.14	20.45	0.00
	わからない	40.48	54.76	2.38	2.38

5-1 から 5-5 より、授業以外の学生生活に対する大学のサポートに対する満足度は、福利厚生施設、課外活動施設、所属学部の学生支援室、本部の学生支援部門、図書館に対する満足度と相関性がみられるので、図4はさらに図5のとおり整理することができる。

よって、福利厚生施設、所属学部の学生支援室、本部の学生支援部門、図書館を充実させたり、利用しやすく

したりしていくことは、授業以外の部分で、学生の満足度を高めるのに重要なことであることがわかる。

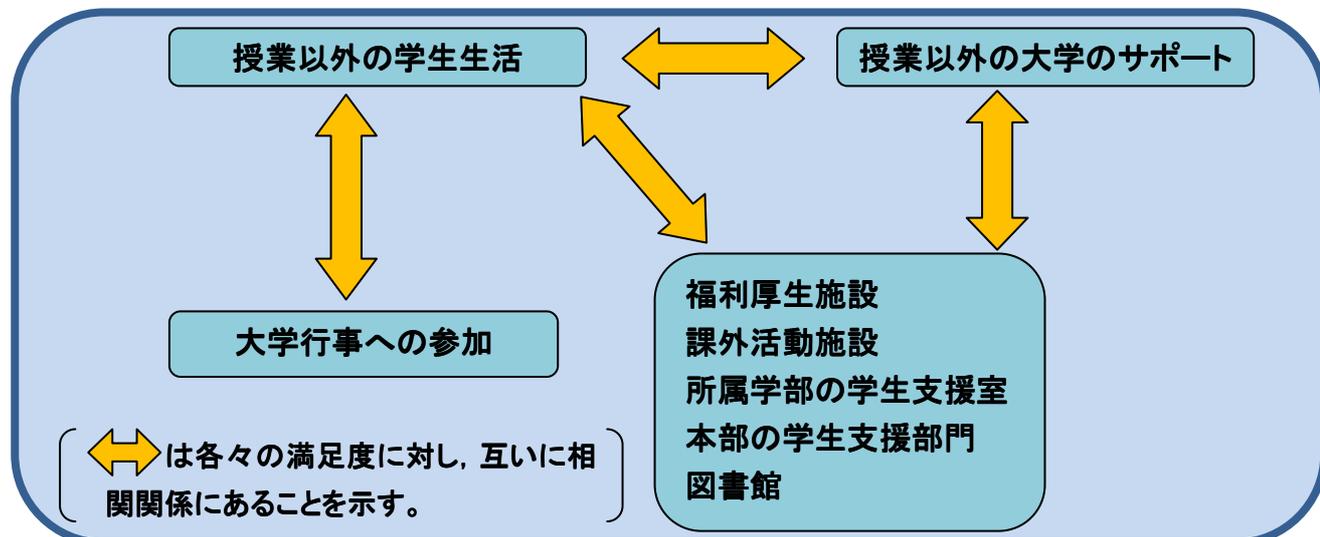


図5

教育及び学生生活に関する項目について、関連を考察してきた。最後に、進路・職業選択及び就職活動に関する項目について考察する。

6. 就職活動(Q28)と他の項目の関連

6-1. 就職活動とエントリーシート提出数

		エントリーシートの提出数				
		100社以上	50社以上 100社未満	30社以上50 社未満	10社以上30 社未満	10社未満
就職活動	民間企業のみ	1.32	7.24	22.37	37.50	31.58
	民間企業と 公務員試験	0.00	4.44	11.11	31.11	53.33
	公務員試験 のみ	0.00	0.00	0.94	0.94	98.11
	その他	0.00	0.00	1.85	3.70	94.44

6-2. 就職活動と内々定数

		内々定数				
		10社以上	5社以上10 社未満	2社以上5社 未満	1社	なし
就職活動	民間企業のみ	1.32	3.97	29.80	48.34	16.56
	民間企業と 公務員試験	0.00	0.00	39.13	45.65	15.22
	公務員試験 のみ	0.91	1.82	19.09	42.73	35.45
	その他	0.00	0.00	6.00	38.00	56.00

6-3. 就職活動と就職先の志望順位

		就職先の志望順位				
		第1志望	第2志望	第3志望	第4志望	それ以下
就職活動	民間企業のみ	52.55	20.44	10.95	1.46	14.60
	民間企業と 公務員試験	35.71	35.71	7.14	0.00	21.43
	公務員試験 のみ	67.59	15.74	1.85	0.93	13.89
	その他	49.06	16.98	5.66	1.89	26.42

6-4. 就職活動と就職先の志望順位の決定要因

		志望順位の決定要因				
		充実した就 職活動	不本意だが 納得できる 就職活動	就職活動の 準備不足	地方大学の 不利さ	その他
就職活動	民間企業のみ	45.59	24.26	13.24	7.35	9.56
	民間企業と 公務員試験	23.81	26.19	23.81	7.14	19.05
	公務員試験 のみ	45.71	6.67	18.10	0.00	29.52
	その他	17.02	12.77	4.26	2.13	63.83

7. 就職先の志望順位(Q31)と他の項目の関連

7-1. 就職先の志望順位と内々定数

		内々定数				
		10社以上	5社以上10 社未満	2社以上5社 未満	1社	なし
就職先の志 望順位	第1志望	1.12	3.35	29.61	56.42	9.50
	第2志望	0.00	3.03	33.33	43.94	19.70
	第3志望	4.35	0.00	26.09	52.17	17.39
	第4志望	0.00	0.00	75.00	25.00	0.00
	それ以下	0.00	0.00	7.02	24.56	68.42

7-2. 就職先の志望順位と就職先の志望順位の決定要因

		志望順位の決定要因				
		充実した就 職活動	不本意だが 納得できる 就職活動	就職活動の 準備不足	地方大学の 不利さ	その他
就職先の志 望順位	第1志望	60.44	9.34	1.10	1.65	27.47
	第2志望	20.00	36.92	24.62	6.15	12.31
	第3志望	19.05	38.10	33.33	4.76	4.76
	第4志望	0.00	50.00	50.00	0.00	0.00
	それ以下	1.79	10.71	37.50	8.93	41.07

就職活動については、特に相関性がみられないため、今年度の学生の就職活動の特徴として次のようにまとめる。

- ・全体的にエントリーシートの提出数は比較的少ないが、特に公務員を併願または専願している場合には、10社未満の比率が高い。
- ・民間企業のみまたは公務員試験のみを受験した学生の多くは、第1志望の就職先に決定している。
- ・第1志望の就職先に決定した学生の多くは、自身の就職活動を充実した就職活動だったと振り返っているが、就職先の決定順位が下がるに従い、自身の就職活動に対し、準備不足だったと感じている学生が増えている。

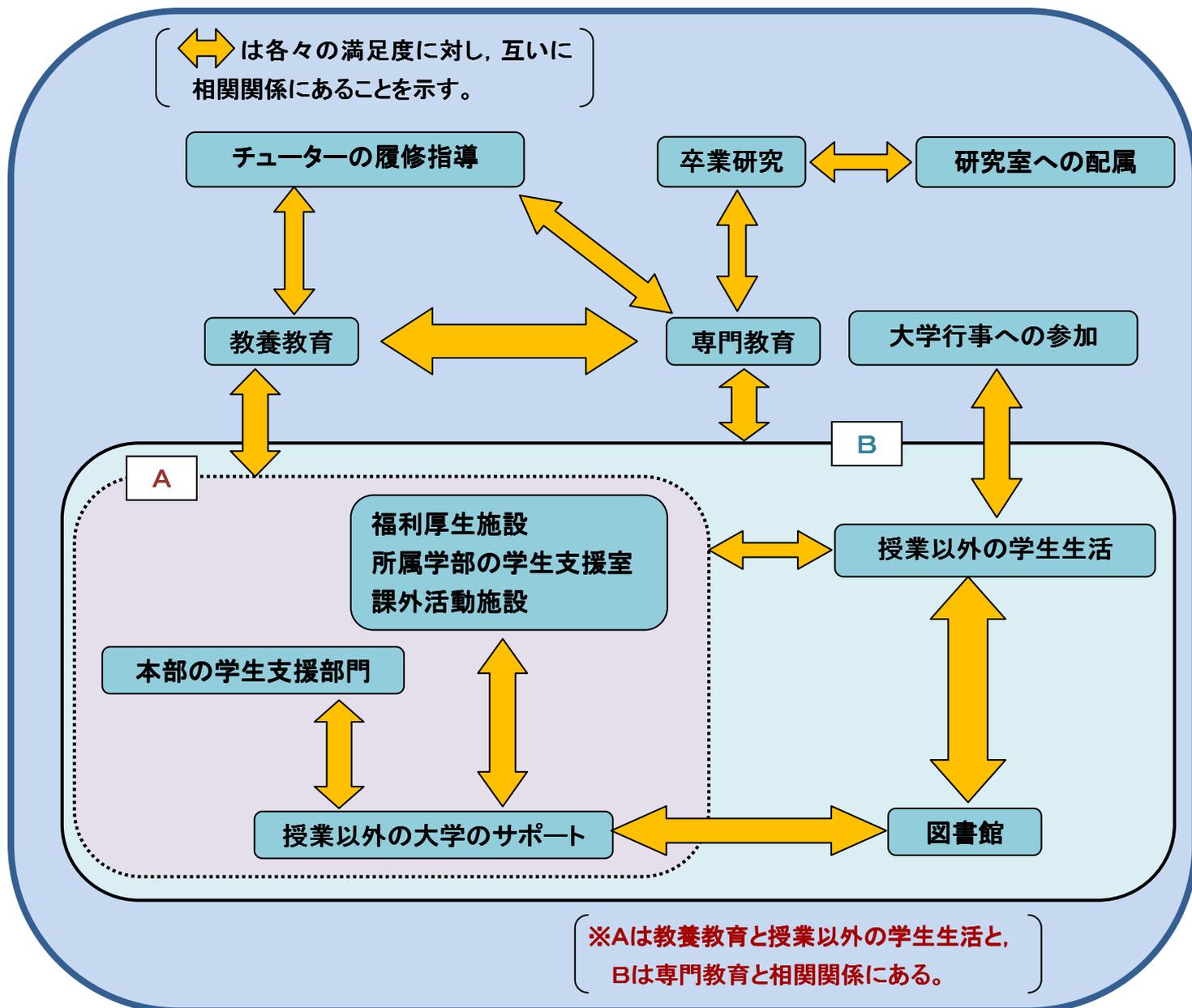


図6

このたびのアンケート結果から、教育に対する満足度、学生生活に対する満足度、施設に対する満足度は上の図のような相関関係にあることがわかった。いずれか一つの満足度が下がると、そのことがすべての満足度を下げる原因となりうるということが推測される。学生により充実した学生生活を送ってもらうためにも、教育面、生活面、環境面のサポートを全面的に広く充実させていくことが重要と考えられる。

自由記述でいただいた多数の意見をもとに教育面、生活面、環境面の3方向から改善を進めていきたい。改善を進めるにあたり、お金をかければある程度の改善が期待される福利厚生施設等の環境面の充実は予算の都合によるが、人的項目で改善が可能なものとして、「チューターの履修指導」、「本部の学生支援部門」、「所属学部の学生支援室」、「授業以外の大学のサポート」が挙げられる。これらの人的項目は、担当組織や担当者が意識改革を行い、取り組みを変えていくことで改善が見込まれる。まずは、身近にできることから始めてはどうか。

5. クロス集計結果(大学院課程)

このアンケートでは、教育、学生生活、進路・職業選択及び就職活動に対する学生の満足度や活動状況について聞いている。教育に関係する項目同士の関連を考察することも重要だが、教育に関係する項目と学生生活に関係する項目の関連、または教育に関係する項目と進路・職業選択及び就職活動に関係する項目の関連を考察することで、広く本学の教育及び学生生活の現状が把握できる。

まずは教育を中心に他の項目との関連を考察する。

※表の見方

表中の数値は、クロス集計で得られた実数を比較しやすくするために、各行(表の横方向)の数値の合計が100となるようなパーセント表示に変換している。また、各列(表の縦方向)で数値の比較を行ったときに、極端に高い数値を黄色表記にしている。

なお、今回得られた内容はあくまでもクロス集計からの推論であり、また、各項目の関連の程度について言及することは困難であることをはじめに記しておく。

1. 大学院教育に対する満足度(Q4)と他の項目の関連

1-1. 大学院教育と専門性の就職後での役立ち度

		専門性が就職後役立つか			
		とても役立つ	役立つ	役立たない	全く役立たない
大学院教育への満足度	とても満足	65.38	25.64	6.41	2.56
	満足	17.50	71.25	10.63	0.63
	あまり満足していない	3.23	41.94	48.39	6.45
	満足していない	0.00	40.00	40.00	20.00

1-2. 大学院教育と指導教員による指導

		指導教員による指導			
		適切だと強く思う	適切だと思う	適切だと思わない	適切だと全く思わない
大学院教育への満足度	とても満足	78.21	17.95	2.56	1.28
	満足	36.88	58.13	5.00	0.00
	あまり満足していない	12.90	29.03	48.39	9.68
	満足していない	20.00	20.00	20.00	40.00

1-3. 大学院教育とプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力

		プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力			
		とても身についた	身についた	あまり身についていない	身についていない
大学院教育への満足度	とても満足	50.00	47.44	2.56	0.00
	満足	30.00	57.50	12.50	0.00
	あまり満足していない	19.35	29.03	45.16	6.45
	満足していない	0.00	20.00	60.00	20.00

1-4. 大学院教育と外国語能力

		外国語能力が身についたか			
		強くそう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない
大学院教育への満足度	とても満足	16.67	47.44	34.62	1.28
	満足	5.00	46.88	36.88	11.25
	あまり満足していない	3.23	12.90	48.39	35.48
	満足していない	0.00	40.00	20.00	40.00

1-5. 大学院教育と研究活動

		研究活動への満足度			
		強くそう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない
大学院教育への満足度	とても満足	44.87	50.00	5.13	0.00
	満足	15.00	66.88	15.63	2.50
	あまり満足していない	12.90	38.71	41.94	6.45
	満足していない	0.00	40.00	0.00	60.00

1-6. 大学院教育と福利厚生施設

		福利厚生施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
大学院教育への満足度	とても満足	30.77	62.82	6.41	0.00
	満足	21.25	63.75	14.38	0.63
	あまり満足していない	16.13	51.61	29.03	3.23
	満足していない	20.00	0.00	60.00	20.00

1-7. 大学院教育と課外活動施設

		課外活動施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
大学院教育への満足度	とても満足	16.67	39.74	1.28	42.31
	満足	8.13	51.88	7.50	32.50
	あまり満足していない	3.23	48.39	3.23	45.16
	満足していない	0.00	20.00	20.00	60.00

1-8. 大学院教育と所属研究科の学生支援室

		所属研究科の学生支援室への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
大学院教育への満足度	とても満足	41.03	48.72	10.26	0.00
	満足	30.00	56.88	12.50	0.63
	あまり満足していない	6.45	58.06	32.26	3.23
	満足していない	0.00	60.00	40.00	0.00

1-9. 大学院教育と本部の学生支援部門

		本部の学生支援部門への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
大学院教育への満足度	とても満足	32.05	29.49	10.26	28.21
	満足	15.00	41.88	9.38	33.75
	あまり満足していない	9.68	45.16	12.90	32.26
	満足していない	0.00	40.00	40.00	20.00

1-10. 大学院教育と図書館

		図書館への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
大学院教育への満足度	とても満足	53.85	42.31	3.85	0.00
	満足	36.88	56.88	6.25	0.00
	あまり満足していない	25.81	54.84	16.13	3.23
	満足していない	0.00	80.00	20.00	0.00

1-11. 大学院教育と授業以外の学生生活

		授業以外の学生生活				
		とても充実していた	やや充実していた	普通	あまり充実していなかった	全く充実していなかった
大学院教育への満足度	とても満足	61.54	21.79	11.54	3.85	1.28
	満足	26.25	36.25	26.88	10.00	0.63
	あまり満足していない	16.13	22.58	38.71	22.58	0.00
	満足していない	0.00	40.00	20.00	20.00	20.00

1-12. 大学院教育と授業以外の大学のサポート

		授業以外の学生生活への大学のサポート			
		十分であった	普通	十分ではなかった	わからない
大学院教育への満足度	とても満足	23.08	55.13	5.13	16.67
	満足	8.13	56.88	7.50	27.50
	あまり満足していない	0.00	54.84	29.03	16.13
	満足していない	20.00	20.00	0.00	60.00

1-1 から 1-12 より、大学院教育に対する満足度は、専門性の就職後での役立ち度、指導教員による指導、プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力、外国語能力、研究活動、福利厚生施設、所属研究科の学生支援室、図書館、授業以外の学生生活、授業以外の学生生活に対する大学のサポートにおける満足度と相関性が見られる (図 1)。

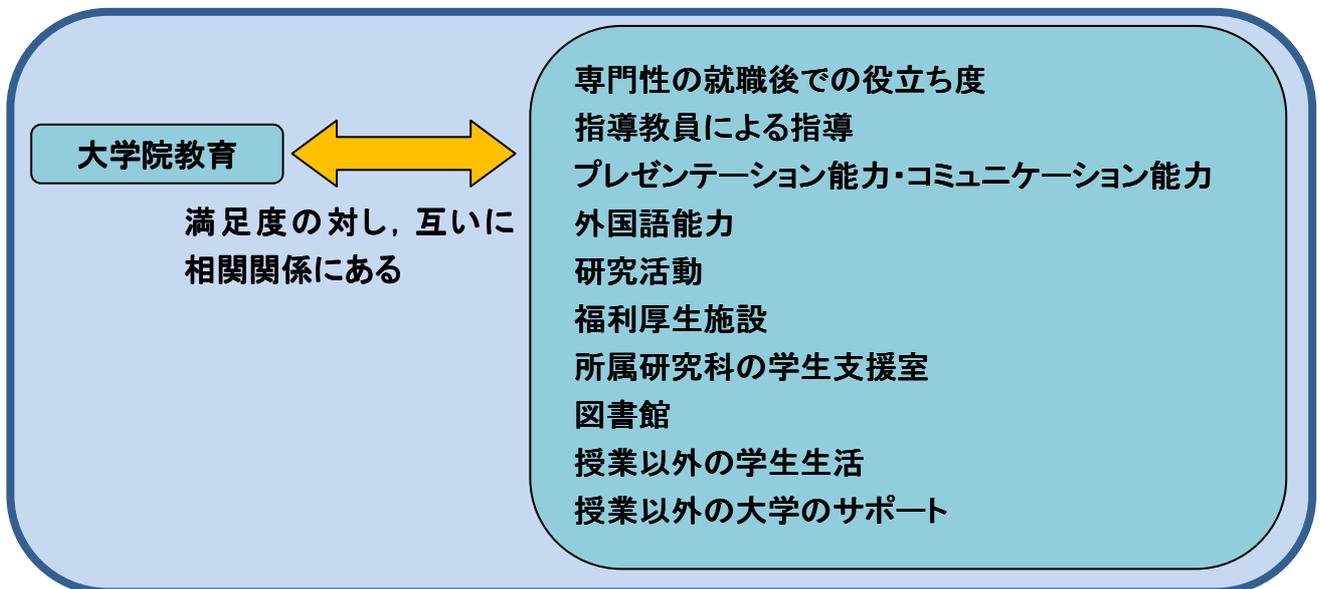


図 1

大学院教育において、学生にとって指導教員は非常に距離の近い存在であり、また、学生の今後に少なからず影響を与える存在だと考えられる。1-2. からも、大学教育に対する満足度は指導教員による指導に対する適切性と深く関連していることが読み取れる。そこで、次は指導教員による指導に対する満足度と他の項目との関連を考察していく。

2. 指導教員による指導に対する満足度(Q6)と他の項目の関連

2-2. 指導教員による指導とプレゼンテーション能力・コミュニケーション能力

2-1. 指導教員による指導と専門性の就職後での役立ち度

		専門性が就職後役立つか			
		とても役立つ	役立つ	役立たない	全く役立たない
指導教員による指導	適切だと強く思う	49.60	43.20	6.40	0.80
	適切だと思う	13.68	68.38	17.09	0.85
	適切だと思わない	3.85	46.15	38.46	11.54
	適切だと全く思わない	16.67	50.00	16.67	16.67

		プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力			
		とても身についた	身についた	あまり身につけていない	身につけていない
指導教員による指導	適切だと強く思う	50.40	43.20	5.60	0.80
	適切だと思う	20.51	59.83	19.66	0.00
	適切だと思わない	23.08	50.00	23.08	3.85
	適切だと全く思わない	0.00	33.33	50.00	16.67

2-3. 指導教員による指導と外国語能力

		外国語能力が身についたか			
		強くそう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない
指導教員による指導	適切だと強く思う	13.60	50.40	29.60	6.40
	適切だと思う	3.42	40.17	43.59	12.82
	適切だと思わない	3.85	26.92	46.15	23.08
	適切だと全く思わない	0.00	16.67	33.33	50.00

2-4. 指導教員による指導と研究活動

		研究活動への満足度			
		強くそう思う	そう思う	そう思わない	全くそう思わない
指導教員による指導	適切だと強く思う	39.20	52.80	7.20	0.80
	適切だと思う	8.55	70.94	17.95	2.56
	適切だと思わない	11.54	38.46	38.46	11.54
	適切だと全く思わない	16.67	16.67	33.33	33.33

2-1 から 2-4 より、指導教員による指導に対する満足度は専門性の就職後での役立ち度、プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力、外国語能力、研究活動に対する満足度と相関性が見られる。この関係を図 1 に加えて整理すると図 2 のとおりとなる。

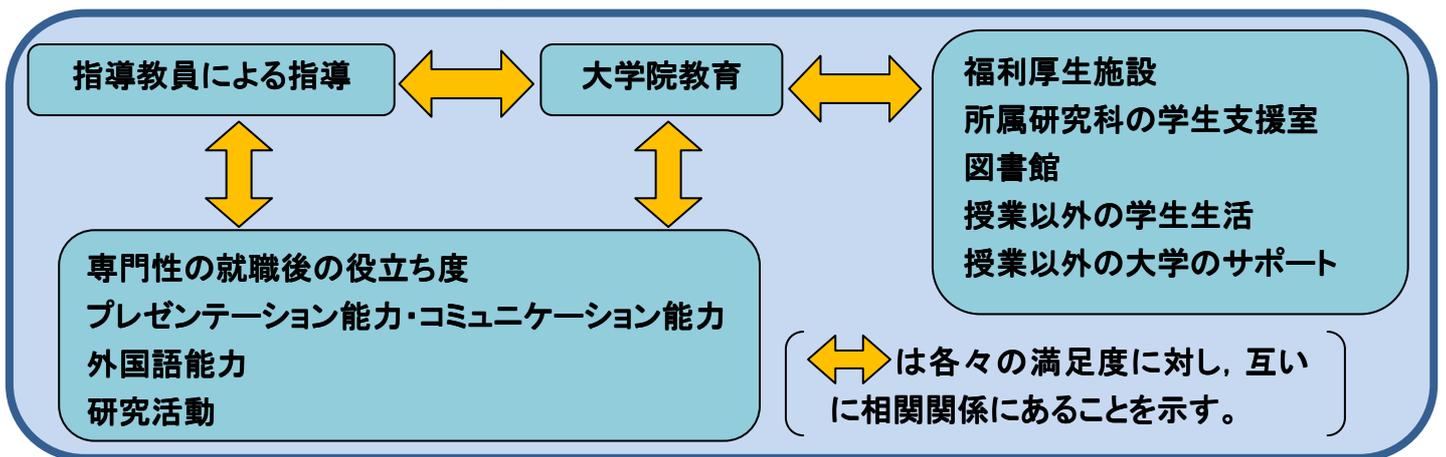


図 2

図 2 から、大学院教育及び専門性の就職後の役立ち度、プレゼンテーション能力・コミュニケーション能力、外国語能力、研究活動に対する満足度を上げる共通項目が、「指導教員による指導」であることが明らかになった。多くの能力を修得し、充実した研究活動を行い、身につけた専門性を社会で生かせる人材を輩出するためにも、学生個人に応じた適切な指導を行うことが重要であると思われる。

ここまで、教育を中心として他の項目との関連を見てきたが、教育は教育以外の各々の項目（学生生活に關係する項目、施設に關係する項目 等）と相関關係にあることがわかった。そこで次は、教育以外の学生生活を中心に他の項目との関連を考察する。

3. 大学行事への参加 (Q12) と他の項目の関連

3-1. 大学行事への参加と課外活動施設

		課外活動施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
大学行事への参加	積極的に参加した	20.75	58.49	3.77	16.98
	参加したことがある	9.92	53.72	7.44	28.93
	参加したことがない	4.00	34.00	4.00	58.00

3-2. 大学行事への参加と授業以外の学生生活

		授業以外の学生生活				
		とても充実していた	やや充実していた	普通	あまり充実していなかった	全く充実していなかった
大学行事への参加	積極的に参加した	41.51	32.08	16.98	9.43	0.00
	参加したことがある	37.19	37.19	19.01	5.79	0.83
	参加したことがない	28.00	22.00	33.00	15.00	2.00

3-1 より、形を問わず、大学行事へ参加している学生について、課外活動施設に対する満足度は高いことが読み取れる。また、行事に参加していない学生の多くは課外活動施設を利用していないようであり、大学院生は大学の行事を除くと課外活動施設を利用する機会が少ないことがわかる。

3-2 より、大学行事への参加と授業以外の学生生活に対する満足度には、相関性が見られる。そのため、大学院生に大学行事への参加を促す方策を考える必要があると考えられる。

4. 授業以外の学生生活に対する満足度 (Q19) と他の項目の関連

4-1. 授業以外の学生生活と福利厚生施設

		福利厚生施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活	とても充実していた	35.79	52.63	10.53	1.05
	やや充実していた	22.62	70.24	5.95	1.19
	普通	12.31	70.77	15.38	1.54
	あまり充実していなかった	7.41	40.74	51.85	0.00
	全く充実していなかった	33.33	33.33	33.33	0.00

4-2. 授業以外の学生生活と課外活動施設

		課外活動施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活	とても充実していた	20.00	38.95	7.37	33.68
	やや充実していた	4.76	64.29	2.38	28.57
	普通	4.62	52.31	3.08	40.00
	あまり充実していなかった	3.70	18.52	14.81	62.96
	全く充実していなかった	0.00	0.00	0.00	100.00

4-3. 授業以外の学生生活と所属研究科の学生支援室

		所属研究科の学生支援室への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活	とても充実していた	42.11	45.26	12.63	0.00
	やや充実していた	27.38	54.76	16.67	1.19
	普通	21.54	66.15	12.31	0.00
	あまり充実していなかった	14.81	59.26	22.22	3.70
	全く充実していなかった	33.33	66.67	0.00	0.00

4-4. 授業以外の学生生活と本部の学生支援部門

		本部の学生支援部門への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活	とても充実していた	29.47	30.53	12.63	27.37
	やや充実していた	17.86	44.05	10.71	27.38
	普通	9.23	49.23	6.15	35.38
	あまり充実していなかった	7.41	29.63	7.41	55.56
	全く充実していなかった	33.33	0.00	66.67	0.00

4-5. 授業以外の学生生活と図書館

		図書館への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活	とても充実していた	58.95	40.00	1.05	0.00
	やや充実していた	33.33	60.71	5.95	0.00
	普通	27.69	63.08	9.23	0.00
	あまり充実していなかった	18.52	51.85	25.93	3.70
	全く充実していなかった	66.67	33.33	0.00	0.00

4-6. 授業以外の学生生活と授業以外の大学のサポート

		授業以外の学生生活への大学のサポート			
		十分であった	普通	十分ではなかった	わからない
授業以外の学生生活	とても充実していた	22.11	52.63	7.37	17.89
	やや充実していた	13.10	64.29	5.95	16.67
	普通	0.00	61.54	10.77	27.69
	あまり充実していなかった	0.00	29.63	22.22	48.15
	全く充実していなかった	0.00	0.00	0.00	100.00

3-2 と 4-1 から 4-6 より、授業以外の学生生活に対する満足度は大学行事への参加、福利厚生施設、課外活動施設、所属研究科の学生支援室、図書館、授業以外の大学のサポートに対する満足度と相関性が見られる (図 3)。

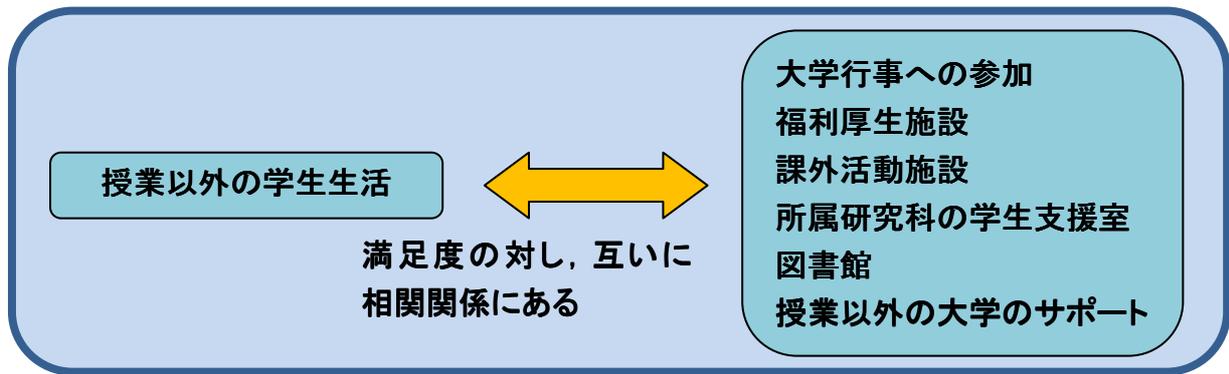


図 3

図 3 から、授業以外の学生生活に対する満足度は大学行事への参加及び施設関係、授業以外の大学のサポートと関係があることがわかった。そこで、次は授業以外の学生生活に対する大学のサポートを中心に施設関係の各項目との関連を考察する。

5. 授業以外の大学のサポートに対する満足度(Q20)と他の項目の関連

5-1. 授業以外の大学のサポートと福利厚生施設

		福利厚生施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活への大学のサポート	十分であった	46.88	50.00	0.00	3.13
	普通	19.08	69.08	11.18	0.66
	十分ではなかった	8.00	52.00	40.00	0.00
	わからない	27.69	50.77	20.00	1.54

5-2. 授業以外の大学のサポートと課外活動施設

		課外活動施設への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の学生生活への大学のサポート	十分であった	28.13	50.00	0.00	21.88
	普通	9.21	57.24	5.92	27.63
	十分ではなかった	4.00	40.00	4.00	52.00
	わからない	4.62	26.15	7.69	61.54

5-3. 授業以外の大学のサポートと所属研究科の学生支援室

		所属研究科の学生支援室への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の 学生生活への大学のサ ポート	十分であつた	59.38	21.88	18.75	0.00
	普通	26.97	65.79	6.58	0.66
	十分ではなかつた	12.00	40.00	48.00	0.00
	わからない	29.23	50.77	18.46	1.54

5-4. 授業以外の大学のサポートと本部の学生支援部門

		本部の学生支援部門への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の 学生生活への大学のサ ポート	十分であつた	53.13	31.25	3.13	12.50
	普通	15.79	44.08	9.21	30.92
	十分ではなかつた	4.00	48.00	20.00	28.00
	わからない	15.38	26.15	13.85	44.62

5-5. 授業以外の大学のサポートと図書館

		図書館への満足度			
		満足だった	普通	不満だった	利用したことがない
授業以外の 学生生活への大学のサ ポート	十分であつた	68.75	28.13	3.13	0.00
	普通	32.24	62.50	5.26	0.00
	十分ではなかつた	32.00	48.00	20.00	0.00
	わからない	46.15	44.62	7.69	1.54

5-1 から 5-5 より、授業以外の学生生活に対する大学のサポートに対する満足度は福利厚生施設、所属研究科の学生支援室、図書館に対する満足度と相関性が見られる。これを図3に加えて整理すると図4のとおりになる。

この結果を踏まえると、授業以外の学生生活の満足度を上げるためには、授業以外の学生生活に対する大学のサポート及び施設面の充実のほか、大学院生が大学行事へ参加しやすい環境を作り、参加を促す体制作りが重要であることがわかる。

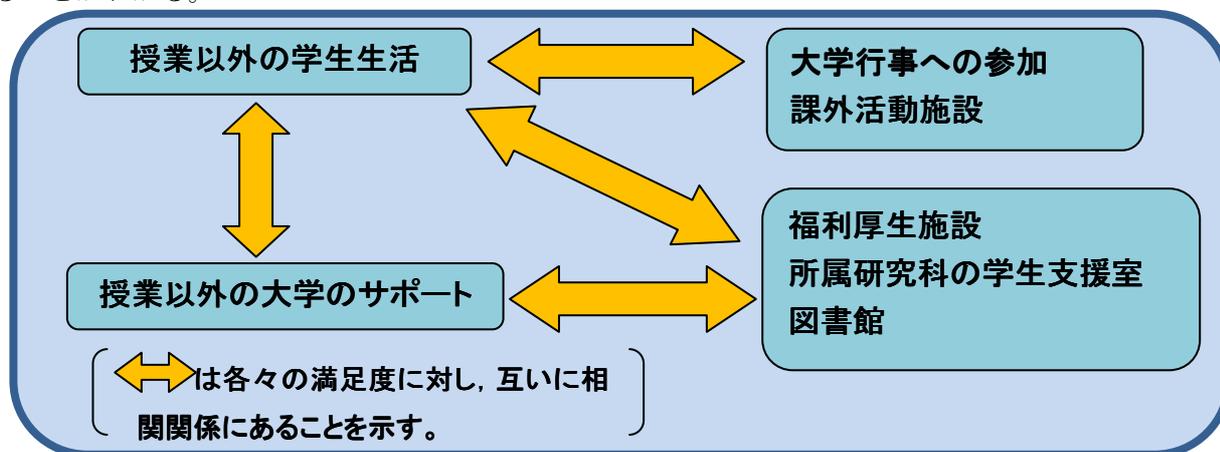


図 4

教育及び学生生活に関する項目について、関連を考察してきた。最後に、進路・職業選択及び就職活動に関する項目について考察する。

6. 就職活動(Q28)と他の項目の関連

6-1. 就職活動とエントリーシート提出数

		エントリーシートの提出数				
		100社以上	50社以上 100社未満	30社以上50 社未満	10社以上30 社未満	10社未満
就職活動	民間企業のみ	1.48	6.67	14.07	25.19	52.59
	民間企業と 公務員試験	6.90	3.45	10.34	48.28	31.03
	公務員試験 のみ	0.00	0.00	0.00	10.00	90.00
	その他	0.00	0.00	0.00	4.76	95.24

6-2. 就職活動と内々定数

		内々定数			
		5社以上10 社未満	2社以上5社 未満	1社	なし
就職活動	民間企業のみ	3.03	25.76	67.42	3.79
	民間企業と 公務員試験	0.00	56.67	30.00	13.33
	公務員試験 のみ	0.00	5.00	55.00	40.00
	その他	0.00	0.00	19.05	80.95

6-3. 就職活動と志望順位の決定要因

		志望順位の決定要因				
		充実した就 職活動	不本意だが 納得できる 就職活動	就職活動の 準備不足	地方大学の 不利さ	その他
就職活動	民間企業のみ	40.46	21.37	14.50	3.82	19.85
	民間企業と 公務員試験	29.63	14.81	18.52	3.70	33.33
	公務員試験 のみ	17.65	17.65	11.76	0.00	52.94
	その他	15.79	0.00	10.53	5.26	68.42

6-4. 就職活動と内々定数

		内々定数			
		5社以上10社 未満	2社以上5社 未満	1社	なし
就職先の志 望順位	第1志望	0.99	31.68	64.36	2.97
	第2志望	2.78	27.78	63.89	5.56
	第3志望	0.00	22.22	77.78	0.00
	第4志望	0.00	33.33	66.67	0.00
	それ以下	5.56	16.67	41.67	36.11

就職活動については、特に相関性がみられないため、今年度の学生の就職活動の特徴として次のようにまとめる。

- ・全体的にエントリーシートの提出数は少ない。民間企業を希望すると多少エントリーシートの提出数が増えるような傾向にある。
- ・就職活動の内容が公務員試験のみの学生について、内々定数が0の割合が高くなっている。
- ・就職活動の内容が民間企業のみ学生について、充実した就職活動だったと振り返る割合が高く、公務員試験のみ、その他の活動をした学生について、決定要因の「その他」の割合が高いため、さらに詳しい設問が必要かと思われる。

-まとめ-

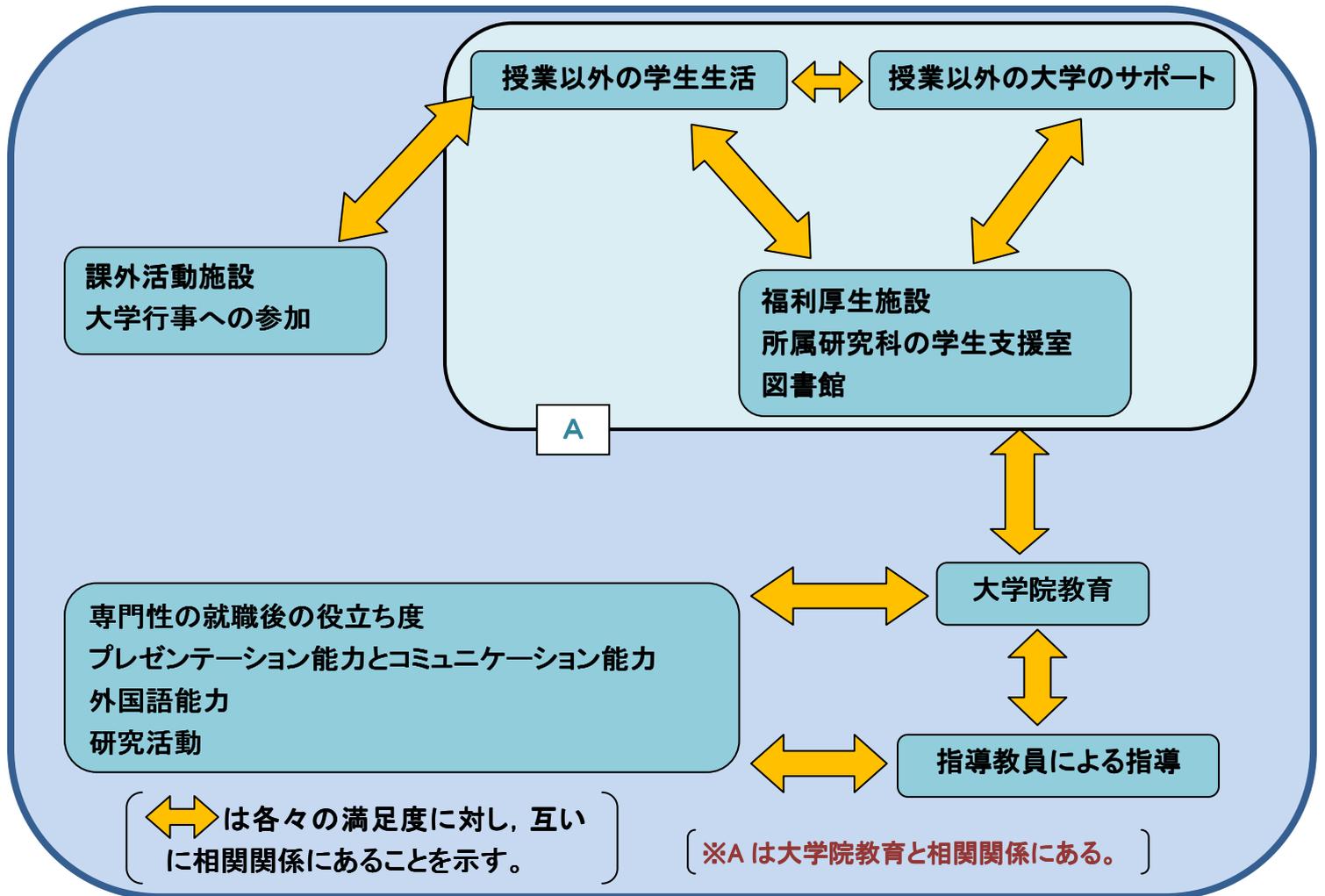


図 5

この度のアンケート結果から、大学院課程学生の大学生活に対する満足度について、鍵となるものは、「指導教員による指導」と「大学行事への参加」ということが伺える。指導教員による指導に対する満足度により、学生の能力の修得、研究活動及び大学院教育への満足度が左右され、大学行事への参加の有無により、授業以外の学生生活や学内施設への満足度が左右されているように見られる。さらに、大学院教育に対する満足度と授業以外の学生生活や学内施設に対する満足度との間にも相関関係が見られることから、学生の教育面、生活面、環境面に対する満足度はすべて関連しているといえる（図 5）。

このことから、学生により充実した学生生活を送ってもらうためにも、教育、生活、環境、すべてのサポートを全面的に広く充実させていくことが重要と考えられる。そのために、まずは自由記述でいただいた意見を基に教育面、生活面、環境面の 3 方向から改善を進めていきたい。改善を進めるにあたり、指導教員による指導が大学院教育や各種能力及び研究活動に対する満足度に影響を与えていることから、多くの能力を身につけ、身につけた専門性を社会で役立てる人材を送り出すためにも、学生個人に応じた適切な指導を行うことが重要と思われる。指導教員が学生個人に応じた指導を行うためには、指導教員にある程度の余裕が必要となる。指導教員に余裕を与えるためには、各所属研究科の支援室によるサポートが欠かせない。つまり、大学の全構成員が「手がけている仕事は、優れた人材の輩出につながっている」という意識を持って取り組むことが重要と思われる。まずは、構成員が共通の意識を持つことから始めてみてはどうか。

6. 実施要綱

平成21年度「卒業生・修了生に対するアンケート」調査実施要綱

1. 実施目的

本学は、平成18年度から学士課程教育にHiPROSPECTS®を導入しており、第一期卒業生を送り出す今年度を機に、その成果などを把握し、分析することは非常に重要である。同様に、大学院講座化した本学において、大学院課程教育を不断に見直すことは大きな責務である。一方、学士課程教育及び大学院課程教育並びに学生支援の質を保証し、向上させていくためには、計画 (PLAN)、実施 (DO)、評価 (CHECK)、改善 (ACTION) を繰り返すPDCAサイクルの構築が不可欠である。特に、このPDCAサイクルの中の「CHECK」機能として、教育及び学生支援を実際に受けた学生からの意見を集約し、分析することは、教育及び学生支援の改善「ACTION」へつなげていくために特に重要であると考えられる。

このアンケート調査は、これまで教育室の部署ごとに実施されてきた学生からの意見の集約・分析を統合し、卒業又は修了を間近に控える学生を対象として実施するものであり、教育及び学生支援についての学生の意見を総合的に集約・分析して、各教育組織と各学生支援担当教職員の認識を高め、教育及び学生支援の充実・改善に資することを目的とするものである。

2. アンケート調査の実施主体

教育室が実施する。

3. アンケート調査の実施方法

「学生情報の森 もみじ」のアンケート機能を使用して実施する。

4. アンケート調査の実施対象

- (1) 学士課程教育
- (2) 大学院課程教育
- (3) 学生生活
- (4) 就職活動

以上の4つの領域に関する総合的な内容とする。

5. アンケートの実施時期

学生のアンケート回答期間は、平成22年1月27日(水)～3月23日(火)とする。

6. アンケートの調査項目

調査項目は、各所掌の部署(学生生活会議/学生活動支援グループ、キャリアセンター/キャリア支援グループ、教養教育委員会、学士課程会議、大学院課程会議/教務グループ)が提案し、教育企画グループが調整し、策定したものを基本とする。

7. アンケート調査の対象学生

平成21年度卒業見込みの学士課程4年生及び6年生、平成21年度修了見込みの修士課程2年生及び専門職学位課程3年生を対象とする。

8. アンケート結果の集計・公表等

- (1) 集計結果は各所掌の部署へフィードバックし、今後の教育及び学生支援に向けた改善を促す。
- (2) アンケート結果は、広島大学のHPにおいて大学内外に向けて公表を行う。

9. その他

- (1) アンケートは、「1. 実施目的」に記載した目的以外には利用しない。
- (2) 「学生情報の森 もみじ」からアンケート対象の学生に向けて、アンケートに回答するようアナウンスを行う。
- (3) この要綱に定めるもののほか、アンケート調査実施について必要な事項は、教育室が別に定める。

7. アンケート項目

平成 21 年度 卒業生・修了生に対するアンケート

(2010/01/19)

学部生用 (設問数 34)	大学院生用 (設問数 34)
<p>① 履修した主専攻プログラム名を選択してください。 平成 17 年度以前の入学生は、学科名もしくはコース名を選択してください。</p>	<p>① 履修した専攻を選択してください。</p>
<p>② 性別を選んでください。 1. 男性 2. 女性</p>	<p>② 性別を選んでください。 1. 男性 2. 女性</p>
<p>③ あなたの母国語を選んでください。 1. 日本語 2. 中国語 3. 韓国語 4. 英語 5. その他</p>	<p>③ あなたの母国語を選んでください。 1. 日本語 2. 中国語 3. 韓国語 4. 英語 5. その他</p>
<p>---教育に関して---</p>	<p>---教育に関して---</p>
<p>④ あなたが履修した教養教育の内容に満足しましたか。 1. とても満足している 2. 満足している 3. あまり満足していない 4. 満足していない</p>	<p>④ あなたが修学した大学院教育の内容に満足しましたか。 1. とても満足している 2. 満足している 3. あまり満足していない 4. 満足していない</p>
<p>⑤ 教育プログラムの「到達度評価」をどのように活用しましたか。 (平成 17 年度以前の入学生は回答不要です。)(複数選択可) 1. プログラムの到達目標への指標として意識して授業を履修した 2. チューターや指導教員からの学習指導等を受ける際、自分の学習成果をふりかえる指標とした 3. 自身が身につけた力を他者に向かって具体的に説明する指標とした 4. 上記 1～3 以外の活用をした 5. 活用しなかった 6. 「到達度評価」の存在を知らなかった</p>	<p>⑤ 大学院教育で身につけた専門性は、修了後の進路で役立つと思いますか。 1. 強くそう思う 2. そう思う 3. そう思わない 4. まったくそう思わない</p>
<p>⑥ チューターによる履修指導は適切に行われたと思いますか。 1. 強くそう思う 2. そう思う 3. そう思わない 4. まったくそう思わない</p>	<p>⑥ 指導教員による指導は適切に行われたと思いますか。 1. 強くそう思う 2. そう思う 3. そう思わない 4. まったくそう思わない</p>

<p>⑦ 履修した専門教育科目の内容に満足しましたか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. とても満足している 2. 満足している 3. あまり満足していない 4. 満足していない <p>⑧ 研究室への配属は希望どおりでしたか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 希望通りだった 2. 希望通りではなかった 3. あてはまらない (研究室への配属はない) <p>⑨ 卒業研究は、あなたにとって有意義であったと思いますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 強くそう思う 2. そう思う 3. そう思わない 4. まったくそう思わない 5. あてはまらない (卒業研究は実施していない) <p>⑩ あなたが広島大学で受けた教育 (ガイダンス, 学習相談, 学習環境等) について、改善すべき点があれば記述してください。 自由記述「 (全角 1 0 0 0 文字以内) 」</p>	<p>⑦ 大学院教育でプレゼンテーション能力, コミュニケーション能力が身についたと思いますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 強くそう思う 2. そう思う 3. そう思わない 4. まったくそう思わない <p>⑧ 大学院教育で英語力 (留学生は日本語力) が身についたと思いますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 強くそう思う 2. そう思う 3. そう思わない 4. まったくそう思わない <p>⑨ 大学院在学中に行った研究活動に満足していますか。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. とても満足している 2. 満足している 3. あまり満足していない 4. 満足していない <p>⑩ あなたが広島大学で受けた「大学院教育」(ガイダンス, 教育課程, 学習相談, 学習環境等) について改善すべき点があれば記述してください。 自由記述「 (全角 1 0 0 0 文字以内) 」</p>
--	--

---学生生活に関して---

- ⑪ 在学中にあなたが参加した課外活動はどれですか。(複数選択可)
1. 大学内のクラブやサークル活動
 2. ボランティア活動や地域の活動
 3. いずれにも参加していない
- ⑫ 大学祭, ゆかた祭り, フェニックス駅伝などの大学の行事に参加したことはありますか。
1. 主催者側 (模擬店出店, ステージ発表等) や選手という形で積極的にこれらのイベントに関わったことがある
 2. 見物や応援という形でこれらのイベントに関わったことがある
 3. いずれの形でも参加したことがない
- ⑬ 健康面や心理面で悩みが生じた場合によく相談したのは誰ですか。(複数選択可)
1. 保健管理センターやハラスメント相談室など, 学内相談対応組織の教職員
 2. 所属学部・研究科の教職員
 3. 先輩や友人
 4. 家族
 5. 医療機関
 6. 誰にも相談しなかった
 7. その他
- ⑭ 福利厚生施設 (食堂や売店等) の施設や設備について、満足度を教えてください。
1. 満足だった
 2. 普通

3. 不満だった
 4. 利用したことがない
- ⑮ 課外活動施設（グラウンドや体育館，テニスコート等）の施設や設備について，満足度を教えてください。
1. 満足だった
 2. 普通
 3. 不満だった
 4. 利用したことがない
- ⑯ 所属学部・研究科の学生支援室の窓口や学生サービス担当について，満足度を教えてください。
1. 満足だった
 2. 普通
 3. 不満だった
 4. 利用したことがない
- ⑰ 法人本部2階の学生支援部門の窓口や学生サービス担当について，満足度を教えてください。
1. 満足だった
 2. 普通
 3. 不満だった
 4. 利用したことがない
- ⑱ 図書館について，満足度を教えてください。
1. 満足だった
 2. 普通
 3. 不満だった
 4. 利用したことがない
- ⑲ 授業以外の学生生活を充実して過ごすことができましたか。
1. とても充実していた
 2. やや充実していた
 3. 普通
 4. あまり充実していなかった
 5. まったく充実していなかった
- ⑳ 授業以外の学生生活に関して，大学側のサポート体制やサービス内容・メニューは十分なものでしたか。
1. 十分であった
 2. 普通
 3. 十分ではなかった
 4. わからない
- ㉑ 学生生活を振り返って，学生生活支援や施設等に対する意見や希望がありましたら，自由に記述してください。
自由記述「(全角 1000 文字以内)」
- 進路・職業選択及び就職活動に関して---
- ㉒ キャリアセンターの専任教員によるキャリア教育科目（「職業選択と自己実現」，「インターンシップとキャリアデザイン」）を受講しましたか。
1. 受講した
 2. 受講しなかった
- ㉓ 設問㉒で「1.」を選択した方に聞きます。その受講は進路・職業選択及び就職活動に役立ちましたか。
1. 大いに役立った
 2. おおむね役立った
 3. 普通
 4. あまり役立たなかった
 5. わからない
- ㉔ キャリアセンターが実施している下記のキャリア支援活動で，あなたが参加したものは何ですか。（複数選択可）
(いずれにも参加していない場合は回答不要です。)
1. 新入生に対するオリエンテーションでのキャンパスガイド
 2. 新入生に対する教養ゼミでのキャリアデザインガイド
 3. 2年次生に対する「キャリアデザインノート」の配布

4. 3年次生（M1生を含む）に対する就職ガイダンス
5. 3年次生（M1生を含む）に対する「就活支援ガイドブック」の配布
6. 卒業生によるキャリアセミナー
7. 合同キャリアセミナー
8. 業界セミナー
9. 個別企業セミナー
10. 進路・就職相談

②5 設問②4で無回答の方に聞きます。参加しなかった（できなかった）理由は何ですか。（複数選択可）

1. 知らなかった
2. 興味がなかった
3. 必要性を感じなかった
4. 授業時間と重なった
5. 研究活動と重なった
6. アルバイトと重なった（優先した）
7. 課外活動と重なった（優先した）
8. その他

②6 設問②4に回答した方に聞きます。キャリアセンターが実施している下記のキャリア支援活動で、キャリア形成及び就職活動に役立ったものは何ですか。（複数選択可）

1. 新入生に対するオリエンテーションでのキャンパスガイド
2. 新入生に対する教養ゼミでのキャリアデザインガイド
3. 2年次生に対する「キャリアデザインノート」の配布
4. 3年次生（M1生を含む）に対する就職ガイダンス
5. 3年次生（M1生を含む）に対する「就活支援ガイドブック」の配布
6. 卒業生によるキャリアセミナー
7. 合同キャリアセミナー
8. 業界セミナー
9. 個別企業セミナー
10. 進路・就職相談

②7 勤務先を選ぶ際に、何を重視しましたか。（3つまで選択可）
（進学のみを希望した方は「9.」を選択し、設問③4へ進んでください。）

1. 給与
2. 企業の将来性
3. やりがいがある
4. 企業の知名度
5. 職場の雰囲気
6. 福利厚生
7. 勤務地
8. 企業規模
9. 自分の専門性を生かせる
10. その他

②8 就職活動は、次のいずれですか。

1. 民間企業のみ受験した
2. 民間企業と公務員試験（教員採用試験を含む）を併願した
3. 公務員試験（教員採用試験を含む）のみ受験した
4. その他

②9 就職活動において、何社（公務員試験の応募も含む）にエントリーシートを提出しましたか。

1. 100社以上
2. 50社以上100社未満
3. 30社以上50社未満
4. 10社以上30社未満
5. 10社未満

③0 何社（公務員試験の内定も含む）から内々定をもらいましたか。

1. 10社以上
2. 5社以上10社未満

3. 2社以上5社未満
4. 1社
5. なし

③① 最終的に決定した就職先の志望順位は、次のいずれですか。

1. 第1志望
2. 第2志望
3. 第3志望
4. 第4志望
5. それ以下

③② 設問③①の結果に至った主な要因は、次のいずれですか。

1. 充実した就職活動
2. 不本意ではあるが納得できる就職活動
3. 就職活動の準備不足
4. 首都圏・関西圏との比較における地方大学の不利さ
5. その他

③③ 進路・職業選択及び就職活動をする上で、最もよく相談したのは誰ですか。(複数選択可)

1. キャリアセンターなど、学内相談対応組織の教職員
2. 所属学部・研究科の教職員
3. 先輩や友人
4. 保護者
5. 兄弟
6. 誰にも相談しなかった
7. その他

③④ あなたの進路・就職選択及び就職活動を振り返って、キャリア教育・キャリア支援等に対する意見や希望がありましたら、自由に記述してください。

自由記述「(全角1000文字以内)

」